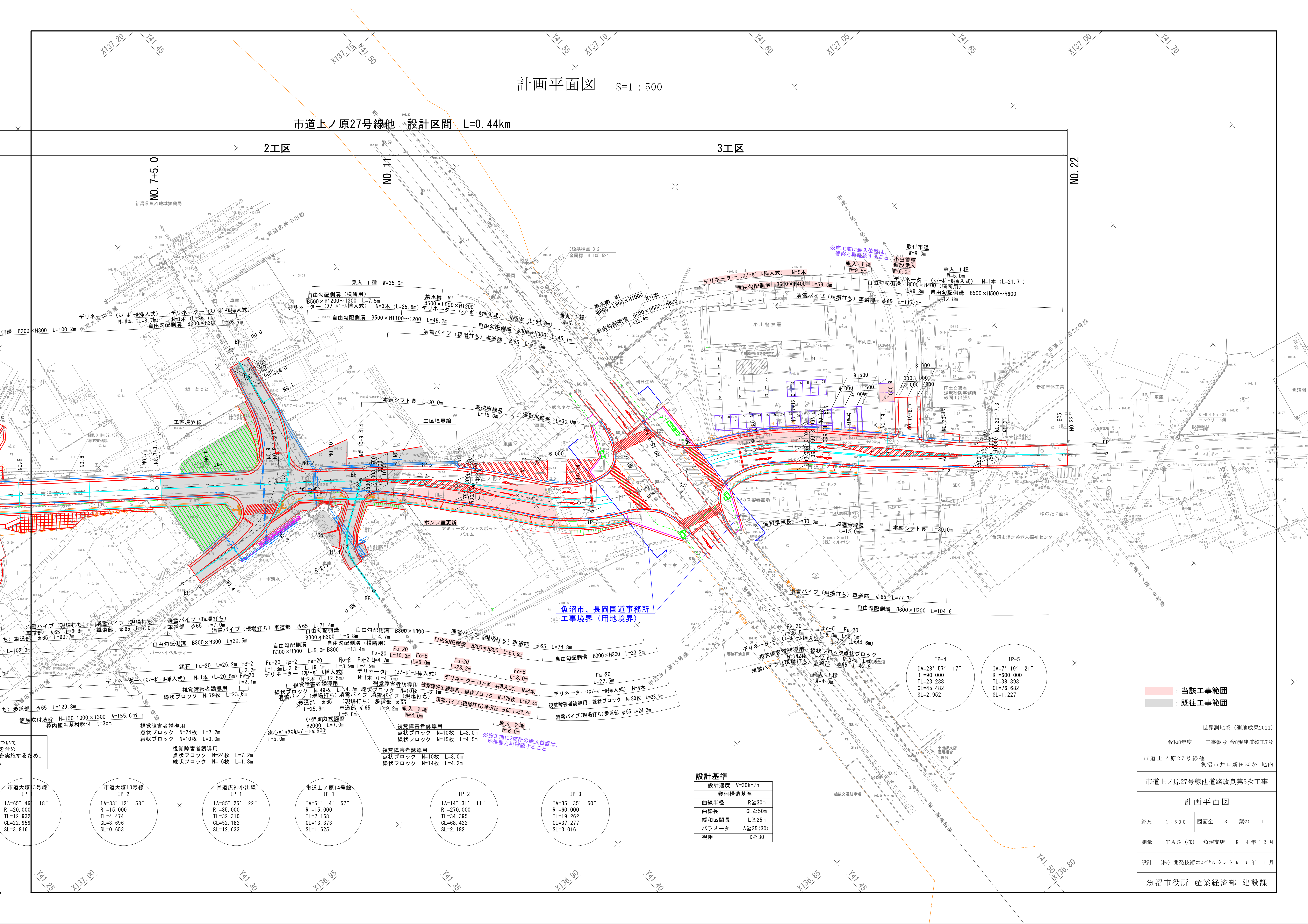


計画平面図 S=1 : 500



設計基準

設計速度	V=30km/h
幾何構造基準	
曲線半径	R≥30m
曲線長	CL≥50m
緩和区間長	L≥25m
パラメータ	A≥35(30)
視距	D≥30

：当該工事範囲
：既往工事範囲

世界測地系(測地成果2011)

令和8年度	工事番号	令8現建道整工7号
市道上ノ原27号線他	魚沼市井口新田ほか 地内	
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事		
計画平面図		
縮尺	1:500	図面全 13 葉の 1
測量	TAG(株) 魚沼支店	R 4年12月
設計	(株) 開発技術コンサルタント	R 5年11月
魚沼市役所 産業経済部 建設課		

市道大塚3号線 IP-1
IA=65° 46' 18"
R=20.000
TL=12.932
CL=22.959
SL=3.816

市道大塚13号線 IP-2
IA=33° 12' 58"
R=15.000
TL=4.474
CL=22.959
SL=0.653

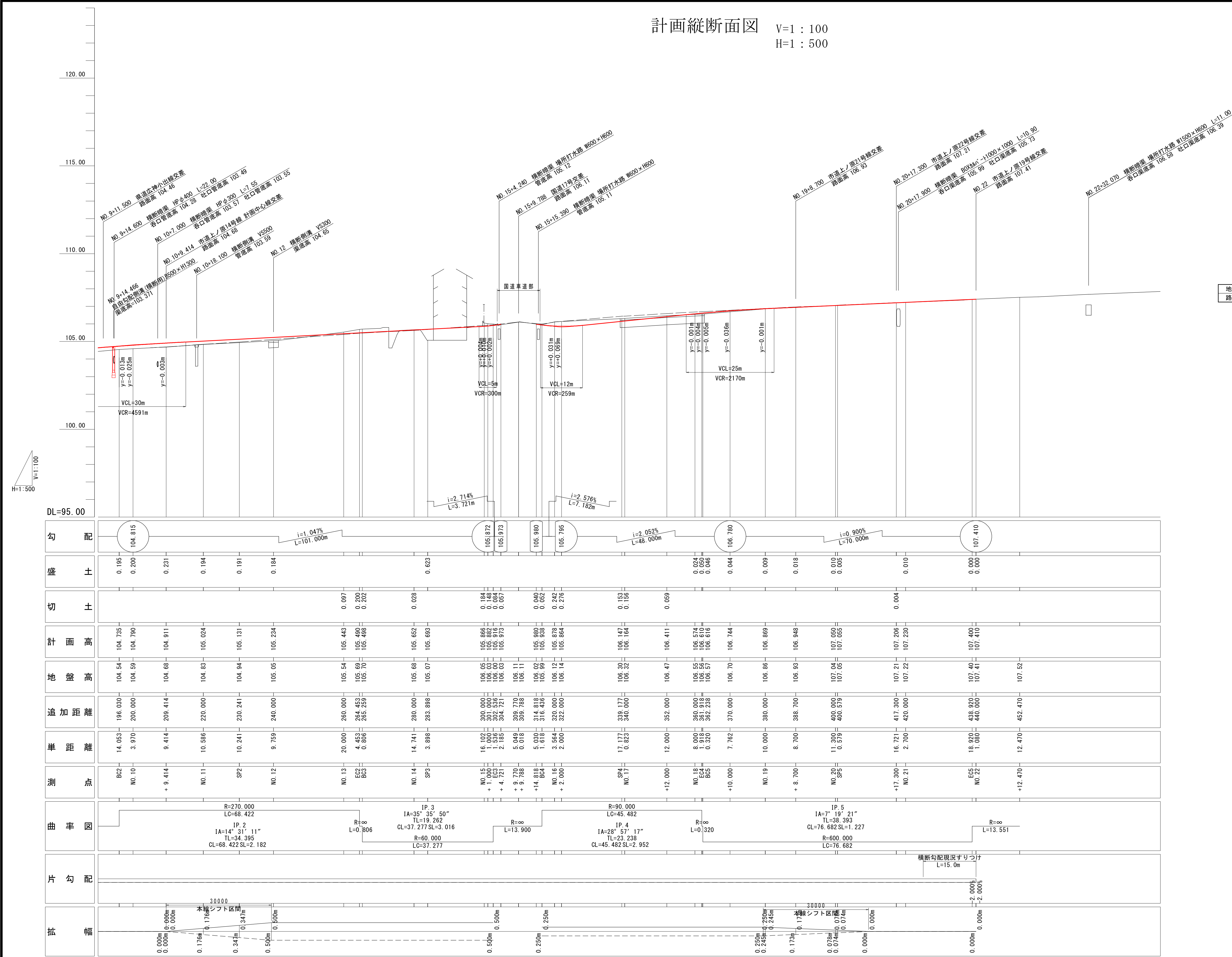
県道広神小出線 IP-1
IA=85° 25' 22"
R=35.000
TL=32.310
CL=52.182
SL=12.633

市道上ノ原14号線 IP-1
IA=51° 4' 57"
R=35.000
TL=7.168
CL=52.182
SL=1.625

IP-2
IA=14° 31' 11"
R=270.000
TL=34.395
CL=68.422
SL=2.182

IP-3
IA=35° 35' 50"
R=60.000
TL=19.262
CL=37.277
SL=3.016

計画縦断面図 V=1：100
H=1：500



凡 例	
地 盤 高	—
路 面 高	—

令和8年度 工事番号 令8現建道整工7号			
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内			
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事			
計画縦断面図			
縮尺	V=1：100 H=1：500	図面全 13 集の 2	
測量	TAG (株) 魚沼支店	R 4 年 1 2 月	
設計	(株) 開発技術コンサルタント	R 5 年 1 1 月	
魚沼市役所 産業経済部 建設課			

S=1 : 50

The drawing illustrates a road cross-section with the following dimensions and components:

- Overall Width:** 14,000 mm
- Left Side (from left to right):**
 - Shoulder (路肩): 750 mm
 - Lane (車線): 3,500 mm (Lane 3,000 mm + Width 500 mm)
 - Additional Lane (付加車線): 3,000 mm
- Right Side (from right to left):**
 - Shoulder (路肩): 750 mm
 - Lane (車線): 3,500 mm (Lane 3,000 mm + Width 500 mm)
 - Walkway (歩道): 2,500 mm (Walkway 2,000 mm + Width 500 mm)
- Centerline and Markings:**
 - Centerline (中央線): 350 mm from the center of the road.
 - Boundary Line (境界線): 350 mm from the centerline.
 - Outer Side Line (外側線): 2,000 mm from the centerline.
 - Inner Side Line (内側線): 2,000 mm from the centerline.
 - Centerline (中心線): 350 mm from the centerline.
 - Outer Side Line (外側線): 2,000 mm from the centerline.
- Materials and Specifications:**
 - Free Drainage (自由勾配側溝 B300):** Located on both sides of the road.
 - Visual Impairment Prevention Blocks (視覚障害者誘導用ブロック):** Used for the walkway and shoulder.
 - Gravel (砕石):** Used for the road surface and shoulders.
 - Asphalt (アスファルト):** Used for the road surface and shoulders.
 - Concrete (コンクリート):** Used for the centerline and outer side line.
 - Gravel (砕石):** Used for the road surface and shoulders.
 - Asphalt (アスファルト):** Used for the road surface and shoulders.
 - Concrete (コンクリート):** Used for the centerline and outer side line.

区分	設計
第3種第3級	30km
交通量の区分	
設計CBR	
TA	
目標	13
実施計画	13.50
実施TAの計画	5×1.0
実施Hの計画	
改良路施工分	下層

構造基準	区 分	設計速度	車線	歩道	植樹帯	路肩
	第3種第3級	30km/h	3.00×2	2.50	一	0.75
舗装厚の算出	交通量の区分		N4 100 ≤ T < 250		信頼性75%	
	設計CBR		12			
	TA		H	現場		
	目 標		現道路盤厚		実地H	
	13					
	実施計画		13.50			
	実施TAの計算		5×1.0+10×0.35+20×0.25=13.50			
	実施Hの計算					
	改良時施工分		下層路盤		cB=摩耗層 cB= cB	

※計画交通量 2,000台/日
 大型車混入率 12.2% (H27センサス：国道17号と県道広神小出線の平均値)
 舗装計画交通量 $2,000 \times 0.122 \times 1/2$
 $=122 \text{ 台/日} \cdot \text{方向}$
 $100 \leq T < 250 \text{ (N4)}$ に区分される。

※CBR試験結果より、区間CBR：20以上→設計CBR：12

単 路 部

AS

石

10 000

750 路肩

3 000 車線

3 000 車線

750 路肩

2 500 歩道

2 000 有効幅員

500

500 施設幅

300 600

300

1.000%

1.1.2

簡易吹付法砕工H=100-1300×1300
枠内補生基材吹付工t=3cm

自由勾配側溝 B300

外側線

中央線

2.000%

350 FH

200

外側線

2.000%

消雪パイプ（現場打ち）
車道部

道路中心線

緑石
Fa-20

消雪パイプ（現場打ち）
歩道部

張りコンクリート

コンクリート (18-8-25) t=10cm

路 盤 (7スファルト再生クラッシャーラン ARC-40) t=10cm

視覚障害者誘導用ブロック

視覚障害者誘導用ブロック t= 6cm

敷モルタル (1:3) t= 3cm

路 盤 (7スファルト再生クラッシャーラン ARC-40) t=10cm

歩道舗装：透水性舗装（歩道形式：セミフラット型）

表 層 (⑨密粒度アスコン (13F) B) t= 4cm

路 盤 (7スファルト再生クラッシャーラン ARC-40) t=15cm

自由勾配側溝 B300

車道舗装
適用基準：舗装マニュアル（新潟県）平成30年4月

表 層	(⑦密粒アスコン (新20FH) 改質Ⅰ型)	t= 5cm
上層路盤	(粒度調整砕石 M-25)	t= 10cm
下層路盤	(7スファルト再生クラッシャーラン ARC-40)	t= 20cm

①CBR試験について
親道部の設計CBRは20%と評価されている。また、
拡幅部においては設計CBR3%未満と評価されたが、
実際はφ37.5mm以上の礫を多く混入している砂礫層
のため、試験値より高いCBRが期待できる。
このため、本業務では全線の設計CBRを20%として
計画を行うが、拡幅部や橋梁付近のCBRは、施工時に
現場CBR試験等を行い、CBR値を再度確認することとする。

②消雪パイプについて
本業務では、発注者（魚沼市）より支給を受けた
消雪パイプの概略計画図を基に図面（計画平面図、横断面図）
に消雪パイプを作図するが、消雪パイプの設計は行っ
ていないため、施工時に詳細検討を行う必要がある。

留意事項

①CBR試験について
現道部の設計CBRは20%と評価されている。また、拡留部においては設計CBR3%未満と評価されたが、実際は約37.5mm以上の礫を多く混入している砂礫層のため、試験値より高いCBRが期待できる。
このため、本業務では全線の設計CBRを20%として計画を行うが、拡留部や橋梁付近のCBRは、施工時に現場CBR試験等を行い、CBRを再度確認することとする。

②消雪パイプについて
本業務では、発注者（魚沼市）より支給を受けた消雪パイプの概略設計図を基に図面（計画平面図、横断面図）に消雪パイプを作図するが、消雪パイプの設計は行っていないため、施工時に詳細検討を行う必要がある。

令和8年度			工事番号 令8現建道整工7号		
市道上ノ原27号線 他			魚沼市井口新田ほか 地内		
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事					
標準横断面図					
縮尺	1 : 5 0	図面全	13	葉の	3
測量					
設計	(株) 開発技術コンサルタント			R	5 年 1 1 月
魚沼市役所		産業経済部		建設課	

NO.11(作業土工：左)	
排水構造物工(床掘り)	2.26 m2
排水構造物工(埋戻し)	1.46 m2

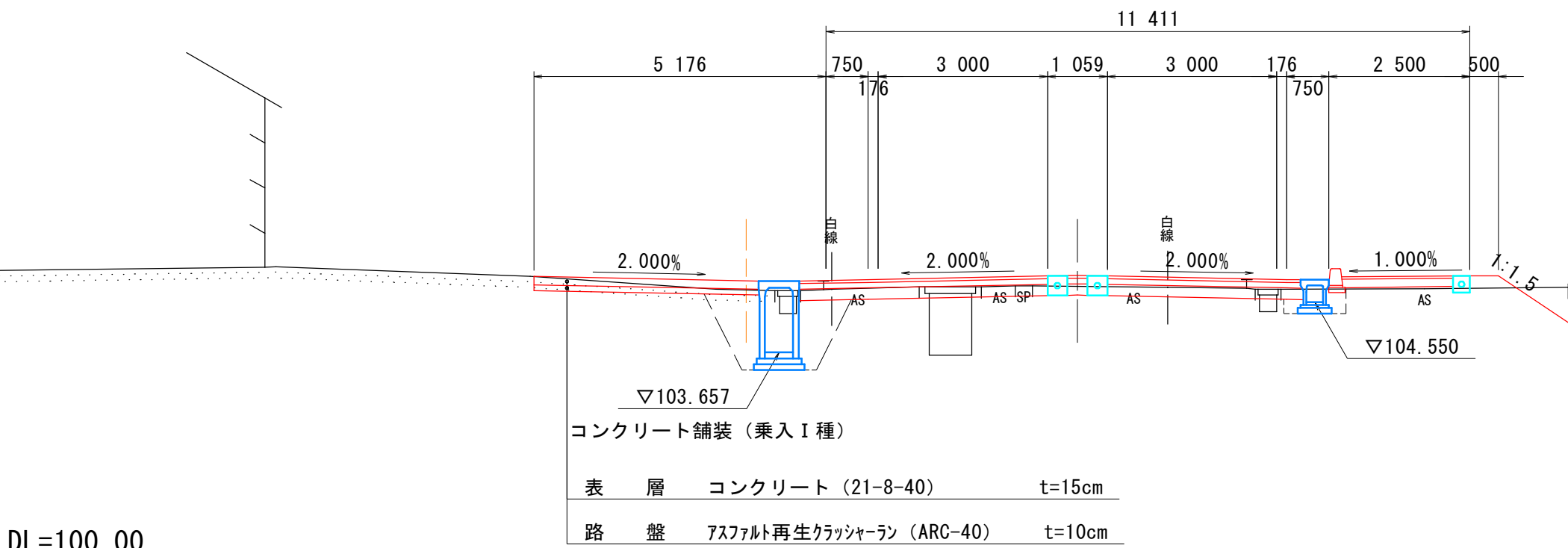
NO. 11
GH=104.83
FH=105.024

NO.11	
掘削工	0.43 m2
路体盛土工	0.15 m2
路床盛土工	1.38 m2
法面整形工(盛土部)	1.60 m
法面整形工(切土部)	— m

NO.11(作業土工：右)	
排水構造物工(床掘り)	0.41 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.19 m2

NO. 12
GH=105.05
FH=105.234

NO.12	
掘削工	0.69 m2
路体盛土工	— m2
路床盛土工	— m2
法面整形工(盛土部)	— m
法面整形工(切土部)	— m
排水構造物工(床掘り)	0.40 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.32 m2



DL=100.00

DL=100.00

NO. 10+9.414
GH=104.68
FH=104.911

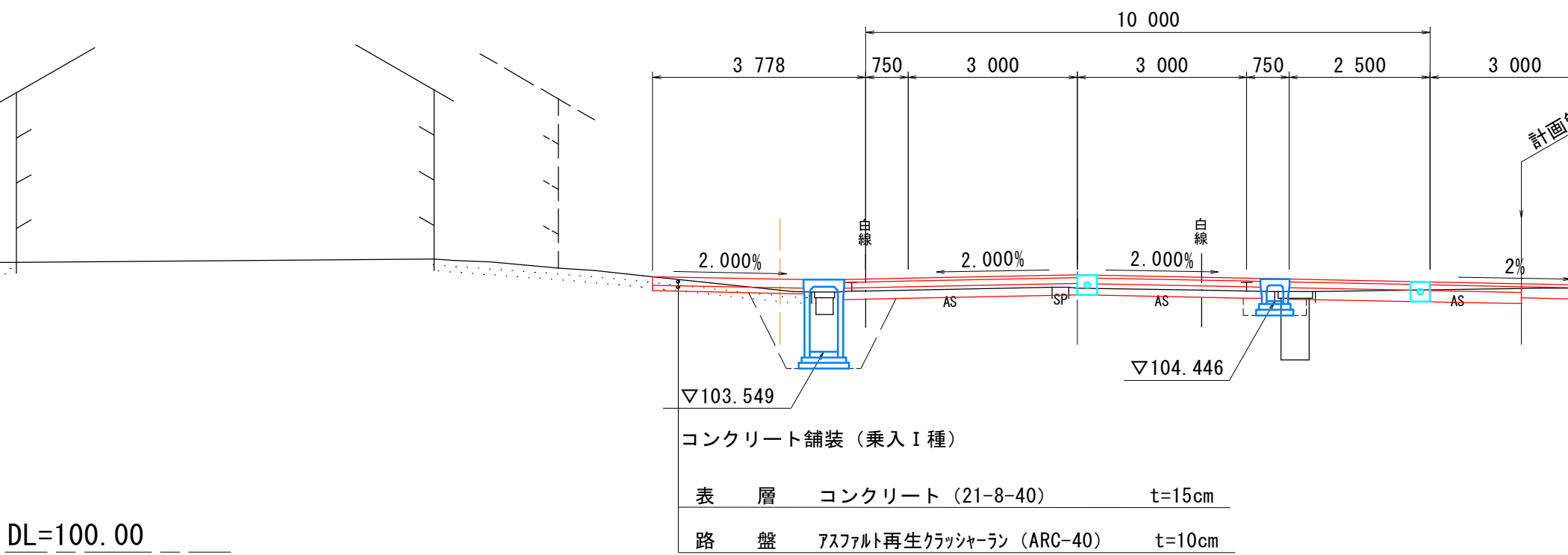
NO.10+9.414	
掘削工	0.76 m2
路体盛土工	— m2
路床盛土工	1.61 m2
法面整形工(盛土部)	— m
法面整形工(切土部)	— m
排水構造物工(床掘り)	2.21 m2
排水構造物工(埋戻し)	1.52 m2

SP2(作業土工：左)	
排水構造物工(床掘り)	1.95 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.90 m2

SP2
GH=104.94
FH=105.131

SP2	
掘削工	0.52 m2
路体盛土工	— m2
路床盛土工	— m2
法面整形工(盛土部)	— m
法面整形工(切土部)	— m

SP2(作業土工：右)	
排水構造物工(床掘り)	0.40 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.30 m2



DL=100.00

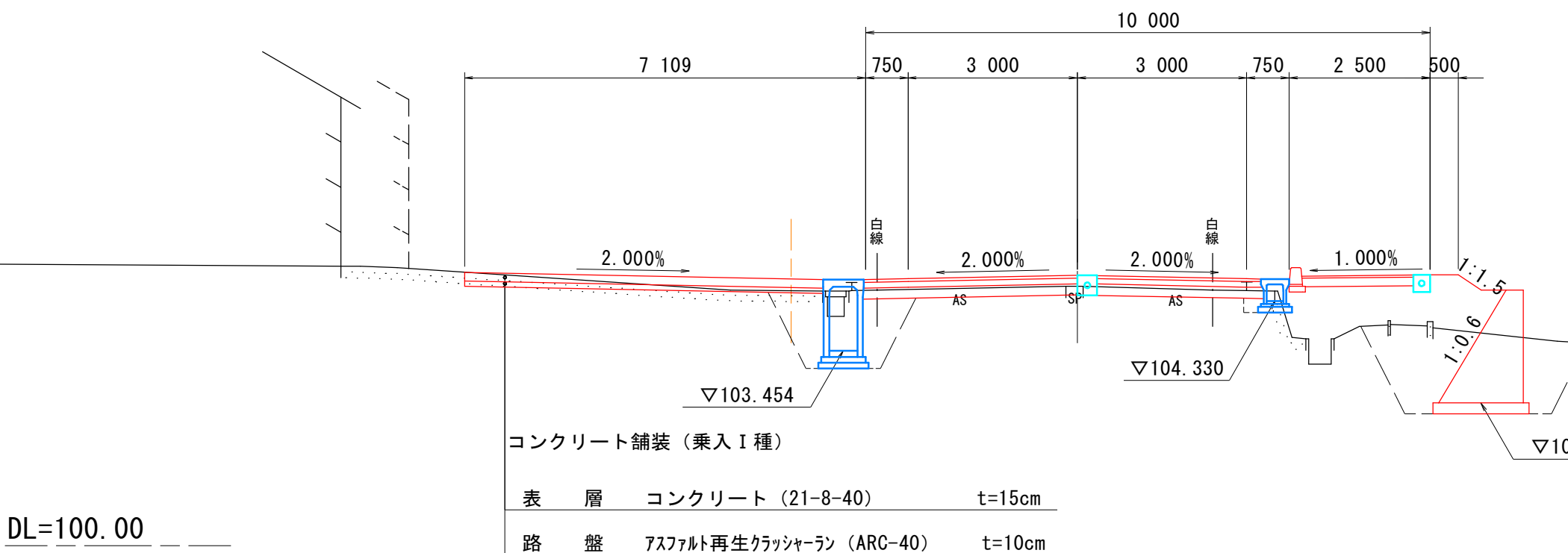
DL=100.00

取付市道舗装 (市道上ノ原14号線)

表層	⑦密粒アスコン(新20FH)改質I型	t= 5cm
下層路盤	7スファルト再生クラッシャーラン ARC-40	t= 20cm

NO. 10
GH=104.59
FH=104.790

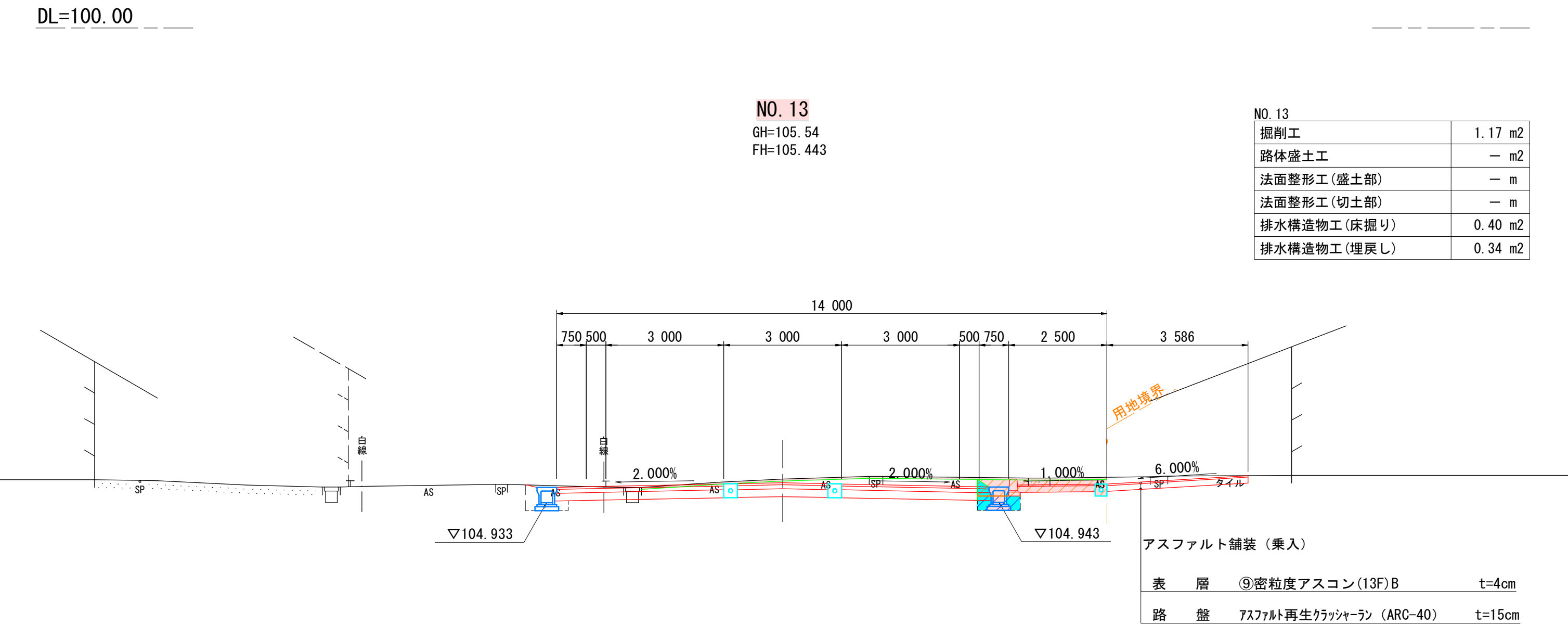
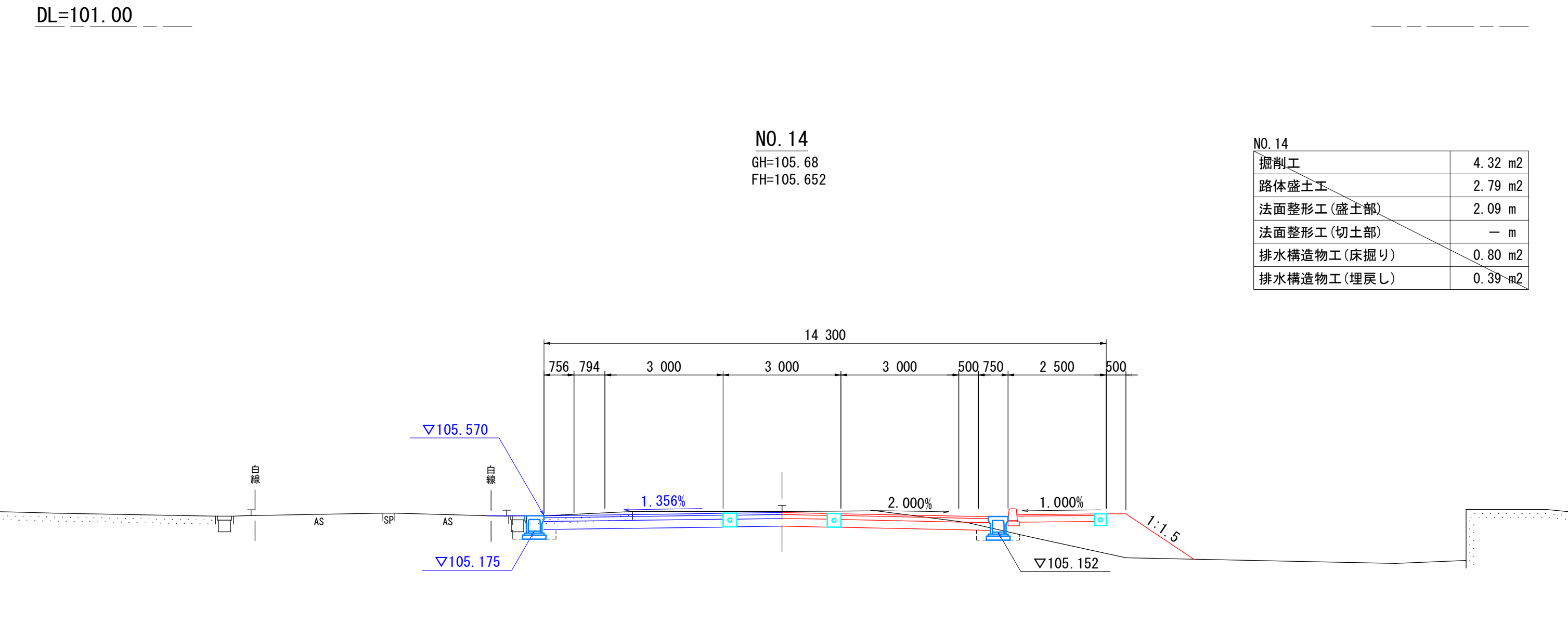
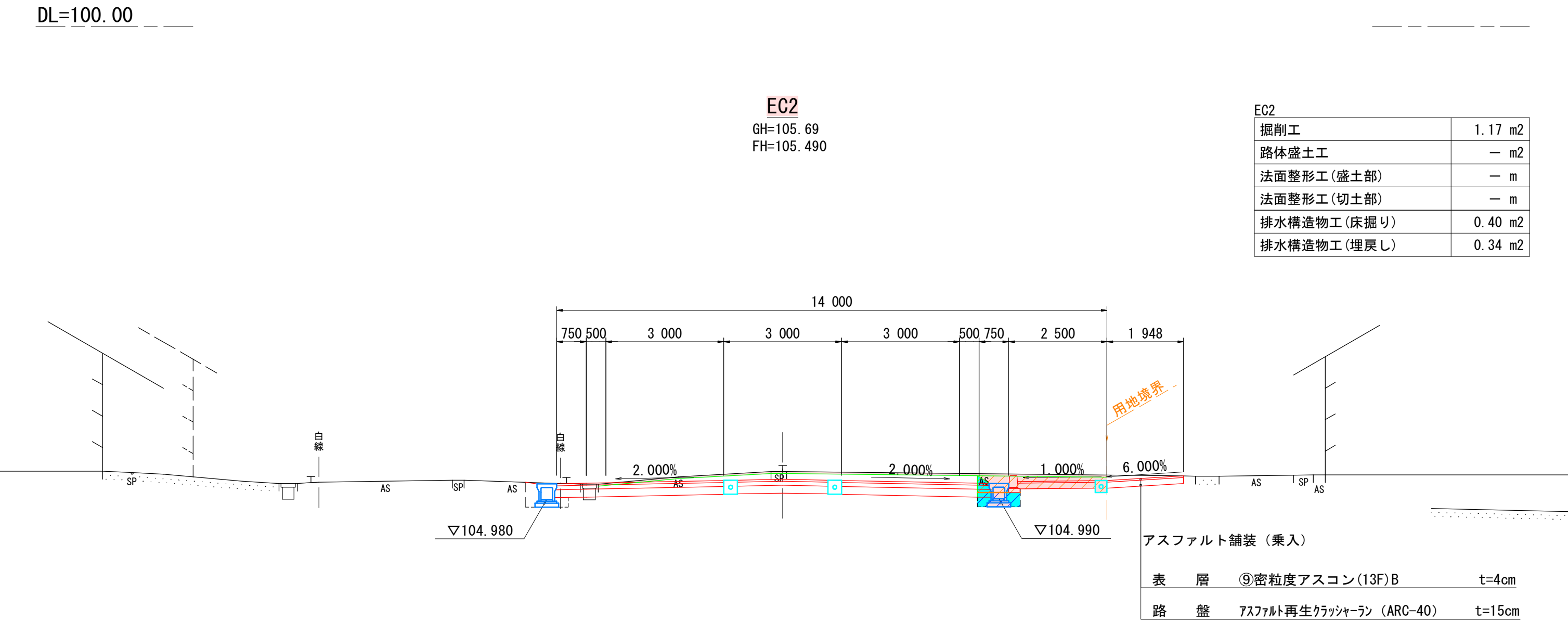
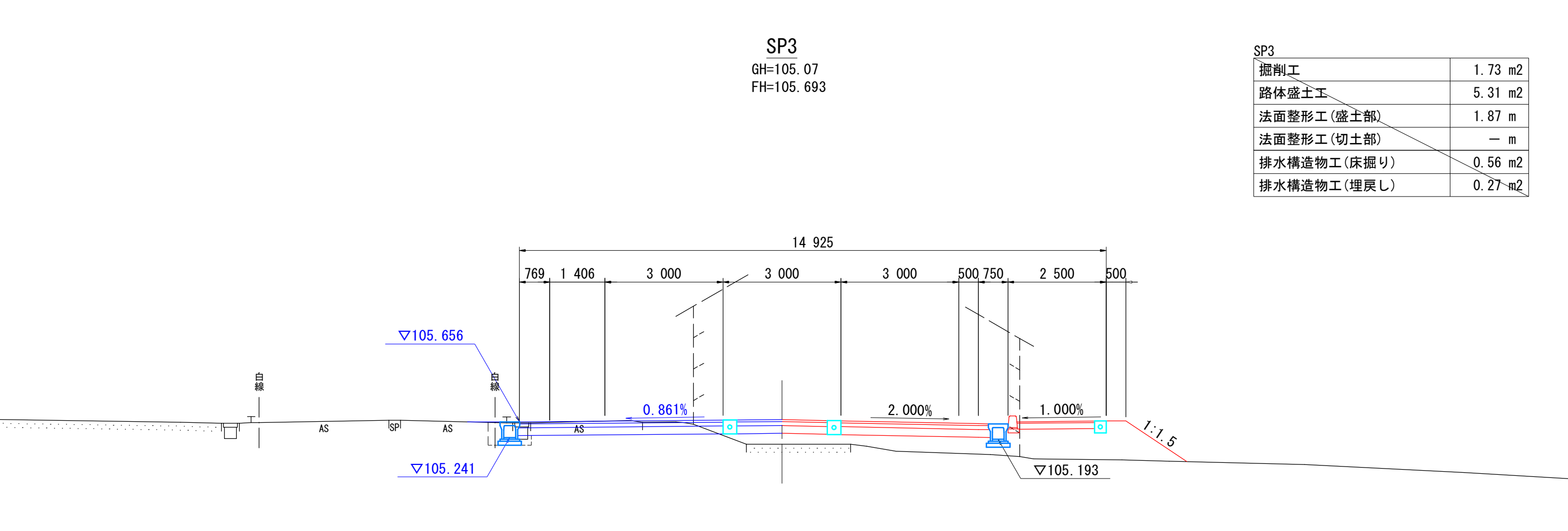
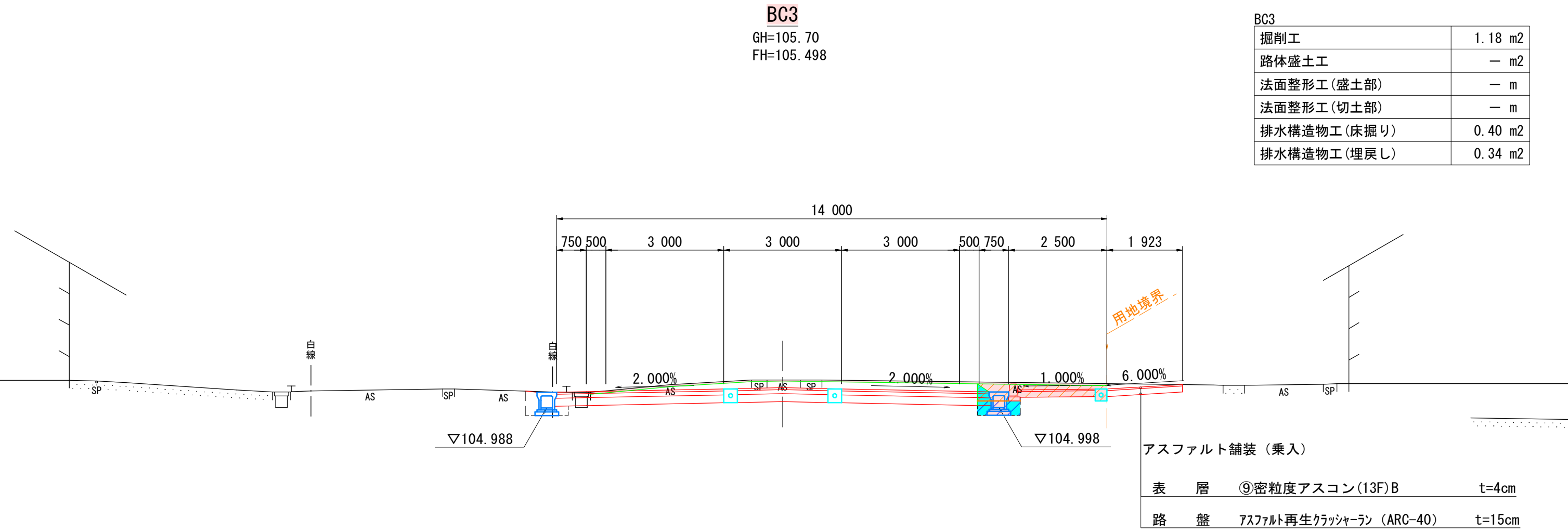
NO.10	
掘削工	— m2
路体盛土工	3.11 m2
路床盛土工	1.40 m2
法面整形工(盛土部)	0.48 m
法面整形工(切土部)	— m
排水構造物工(床掘り)	2.14 m2
排水構造物工(埋戻し)	1.45 m2
擁壁構造物工(床掘り)	4.80 m2
擁壁構造物工(埋戻し)	3.09 m2



DL=100.00

NO.10 ～ NO.12

令和8年度 工事番号 令8現建道整工7号	
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内	
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事	
横断面図 10-5	
縮尺	1：100 図面全 13 葉の 4
測量	TAG(株) 魚沼支店 R 4年12月
設計	(株)開発技術コンサルタント R 5年11月
魚沼市役所 産業経済部 建設課	



※1 図中の青線計画は、令和5年11月時点の魚沼市の市道計画に対して、長岡国道事務所が修正した巻き込みの計画高に合わせて、交差点周辺の路面高を行ったものである。

縮尺			
1:100			
図面全 47 葉の 9			
測量			
TAG (株) 魚沼支店 R 4年12月			
設計			
(株) 開発技術コンサルタント R 5年11月			
魚沼市役所 産業経済部 建設課			

NO. 17+12.000

GH=106.47
FH=106.411

NO. 17+12.000

掘削工	0.98	m2
路体盛土工	—	m2
法面整形工(盛土部)	—	m
法面整形工(切土部)	—	m
排水構造物工(床掘り)	1.02	m2
排水構造物工(埋戻し)	0.44	m2

EC4

GH=106.56
FH=106.610

EC4

掘削工	1.18	m2
路体盛土工	—	m2
法面整形工(盛土部)	—	m
法面整形工(切土部)	—	m
排水構造物工(床掘り)	1.02	m2
排水構造物工(埋戻し)	0.44	m2

DL=102.00

DL=102.00

NO. 17

GH=106.32
FH=106.164

NO. 17

掘削工	2.61	m2
路体盛土工	—	m2
法面整形工(盛土部)	—	m
法面整形工(切土部)	—	m
排水構造物工(床掘り)	1.02	m2
排水構造物工(埋戻し)	0.44	m2

NO. 18

GH=106.55
FH=106.574

NO. 18

掘削工	1.28	m2
路体盛土工	—	m2
法面整形工(盛土部)	—	m
法面整形工(切土部)	—	m
排水構造物工(床掘り)	1.02	m2
排水構造物工(埋戻し)	0.44	m2

DL=102.00

DL=102.00

SP4

GH=106.30
FH=106.147

SP4

掘削工	2.63	m2
路体盛土工	—	m2
法面整形工(盛土部)	—	m
法面整形工(切土部)	—	m
排水構造物工(床掘り)	1.02	m2
排水構造物工(埋戻し)	0.44	m2

DL=102.00

※1 図中の青線計画は、令和5年11月時点の魚沼市の市道計画に対して、長岡国道事務所が修正した巻き込みの計画高に合わせて、交差点周辺の路面高を行ったものである。

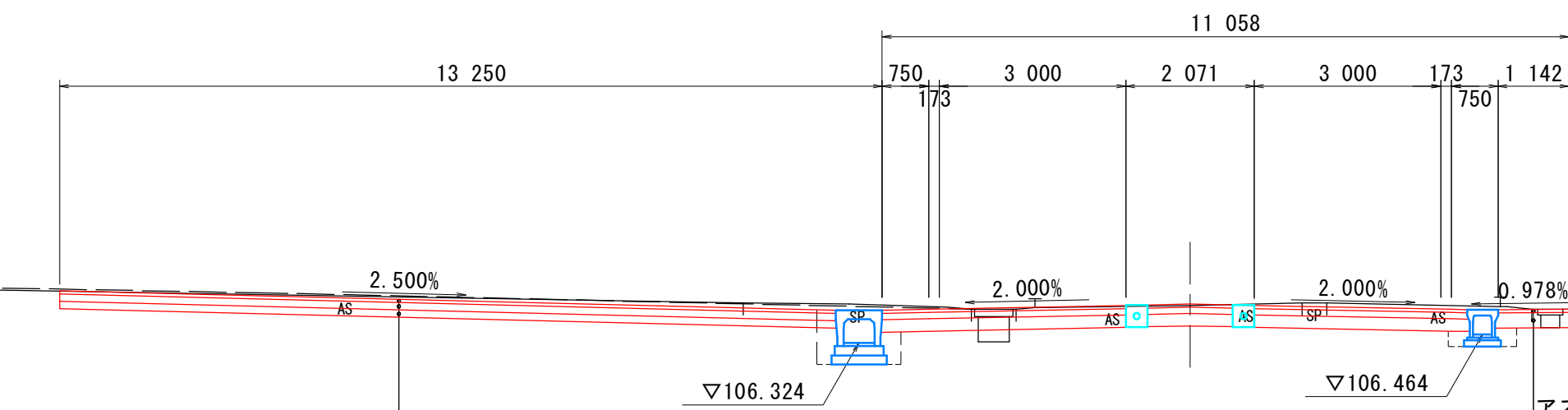
SP. 4 ～ EC. 4				
年度		工事番号		号
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内				
工事				
横断面図 10-8				
縮尺	1：100	図面全	47	葉の 11
測量	TAG（株） 魚沼支店		R 4年12月	
設計	(株) 開発技術コンサルタント		R 5年11月	
魚沼市役所 産業経済部 建設課				

NO. 19+8.700
GH=106.93
FH=106.948

掘削工	0.80 m2
路体盛土工	— m2
路床盛土工	0.04 m2
法面整形工(盛土部)	— m
法面整形工(切土部)	— m
排水構造物工(床掘り)	1.38 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.49 m2

SP5
GH=107.05
FH=107.055

掘削工	0.20 m2
路体盛土工	— m2
路床盛土工	— m2
法面整形工(盛土部)	— m
法面整形工(切土部)	— m
排水構造物工(床掘り)	1.04 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.77 m2



取付市道舗装 (市道上ノ原21号線)

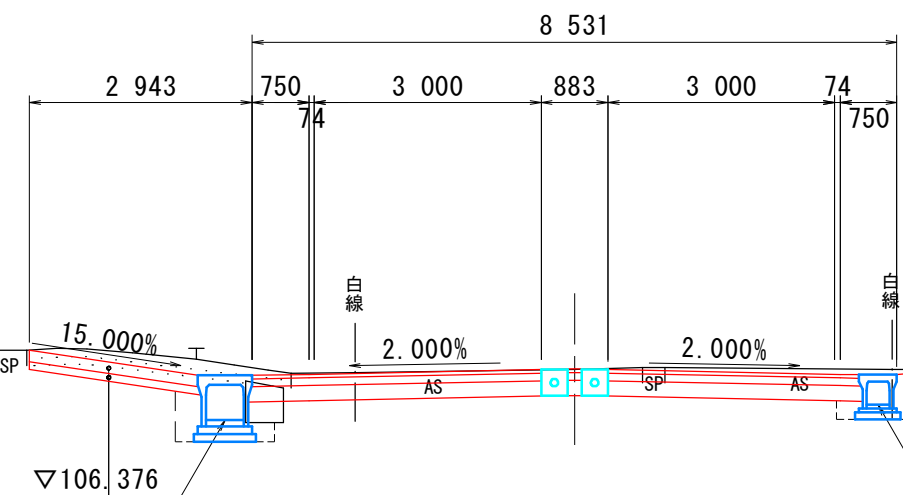
表層	⑦密粒度アスコン (新20FH) 改質1型	t=5cm
上層路盤	粒度調整砕石 (M-40)	t=12cm
下層路盤	7スファルト再生クラッシャーラン (ARC-40)	t=12cm

アスファルト舗装 (乗入1種)

表層	⑨密粒度アスコン (13F) B	t=5cm
路盤	7スファルト再生クラッシャーラン (ARC-40)	t=25cm

DL=102.00

DL=103.00



コンクリート舗装 (乗入1種)

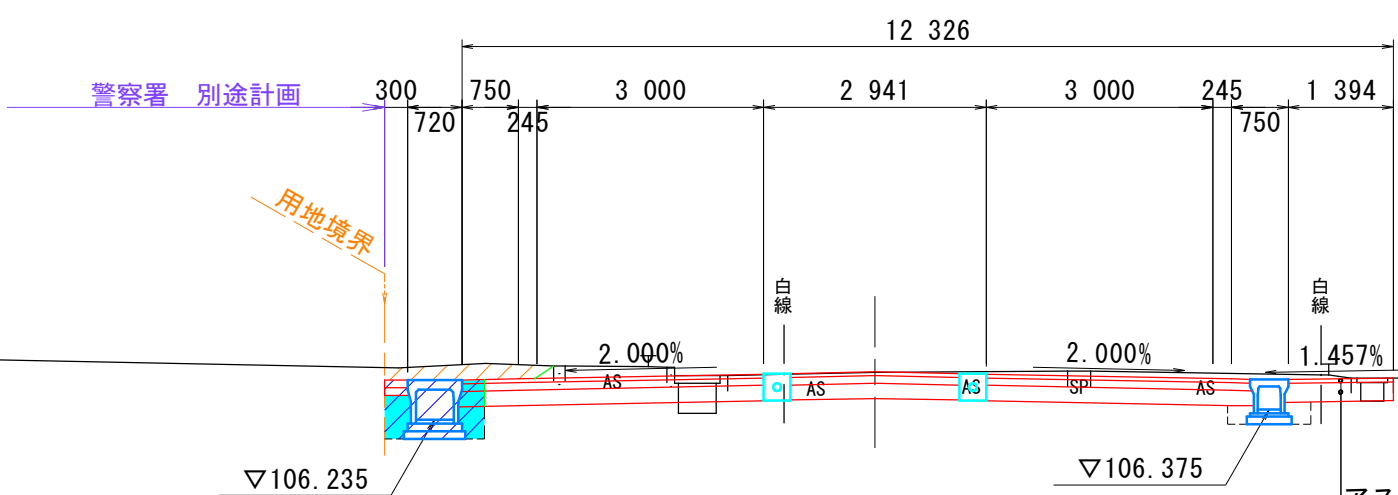
表層	コンクリート (21-8-40)	t=15cm
路盤	7スファルト再生クラッシャーラン (ARC-40)	t=10cm

NO. 19
GH=106.86
FH=106.869

掘削工	0.40 m2
路体盛土工	— m2
路床盛土工	— m2
法面整形工(盛土部)	— m
法面整形工(切土部)	— m
排水構造物工(床掘り)	1.02 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.44 m2

NO. 20
GH=107.04
FH=107.050

掘削工	0.15 m2
路体盛土工	— m2
路床盛土工	0.01 m2
法面整形工(盛土部)	— m
法面整形工(切土部)	— m
排水構造物工(床掘り)	1.04 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.78 m2

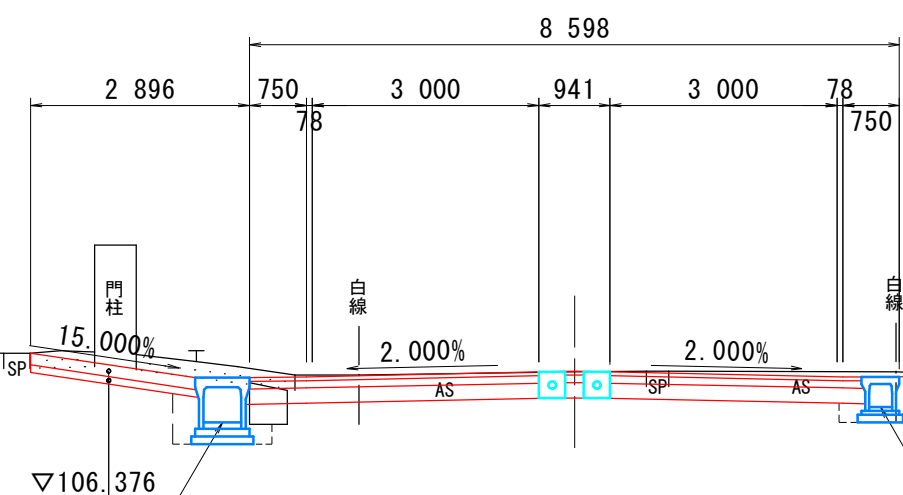


アスファルト舗装 (乗入1種)

表層	⑨密粒度アスコン (13F) B	t=5cm
路盤	7スファルト再生クラッシャーラン (ARC-40)	t=25cm

DL=102.00

DL=103.00

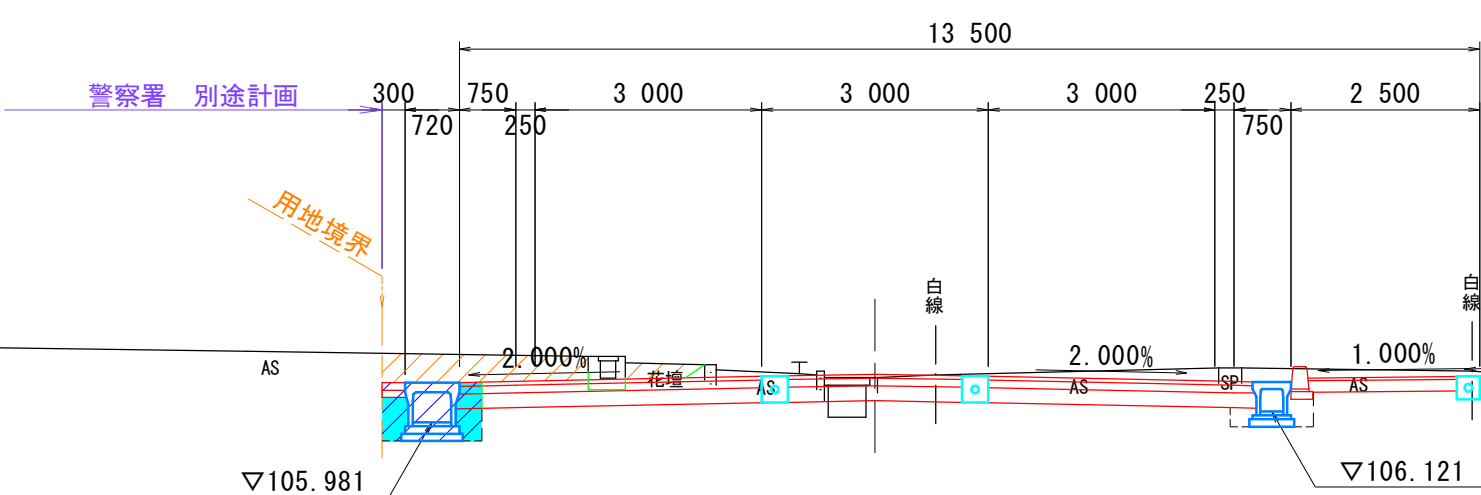


コンクリート舗装 (乗入1種)

表層	コンクリート (21-8-40)	t=15cm
路盤	7スファルト再生クラッシャーラン (ARC-40)	t=10cm

BC5
GH=106.57
FH=106.616

掘削工	1.15 m2
路体盛土工	— m2
路床盛土工	— m2
法面整形工(盛土部)	— m
法面整形工(切土部)	— m
排水構造物工(床掘り)	1.02 m2
排水構造物工(埋戻し)	0.44 m2



コンクリート舗装 (乗入1種)

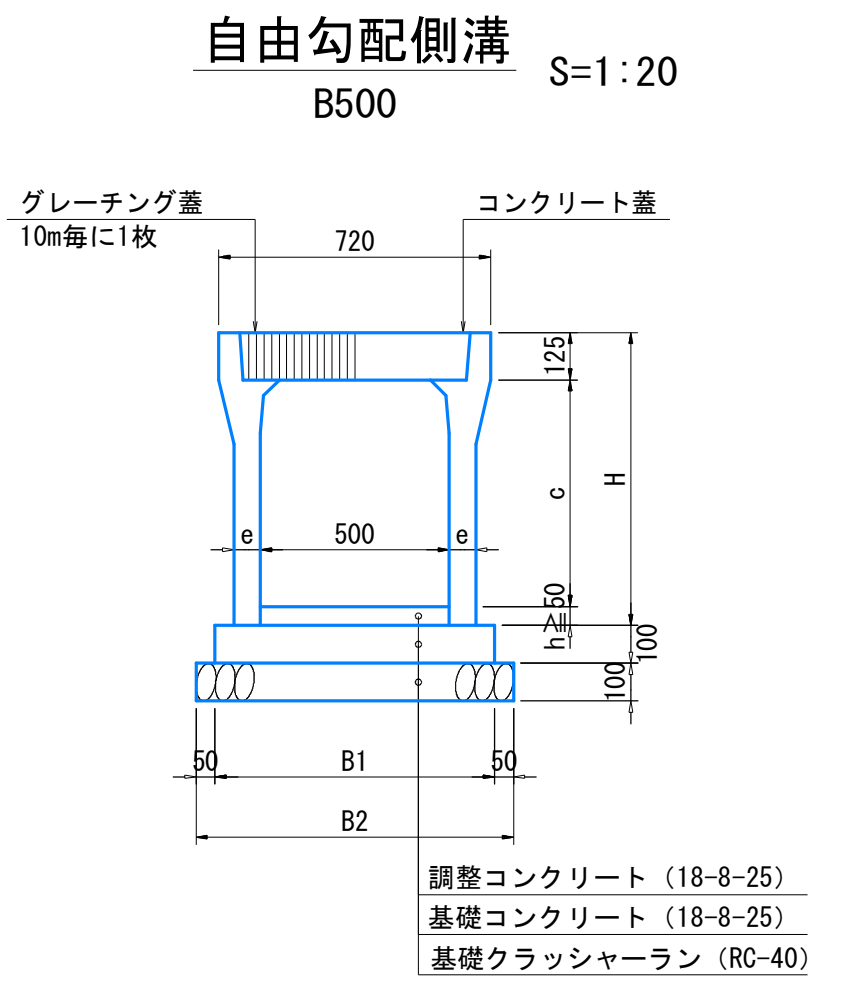
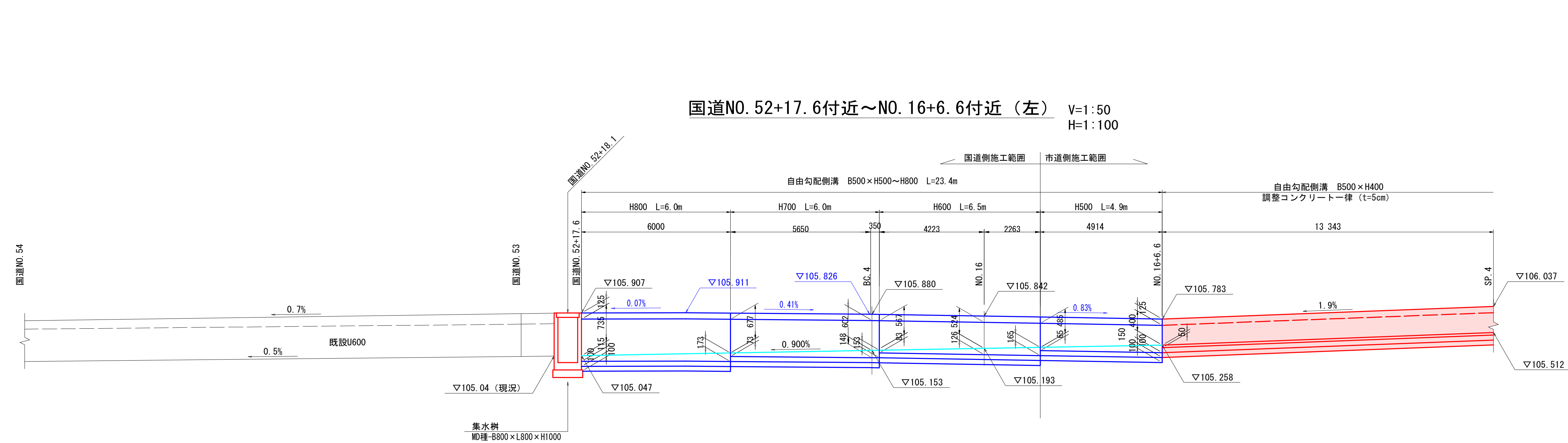
表層	コンクリート (21-8-40)	t=15cm
路盤	7スファルト再生クラッシャーラン (ARC-40)	t=10cm

DL=102.00

BC.5 ~ SP.5

年度	工事番号	号
市道上ノ原27号線他	魚沼市井口新田ほか	地内
工事		
横断面図		
縮尺	1:100	図面全 47 葉の 12
測量	TAG (株) 魚沼支店	R 4年12月
設計	(株) 開発技術コンサルタント	R 5年11月
魚沼市役所 産業経済部 建設課		

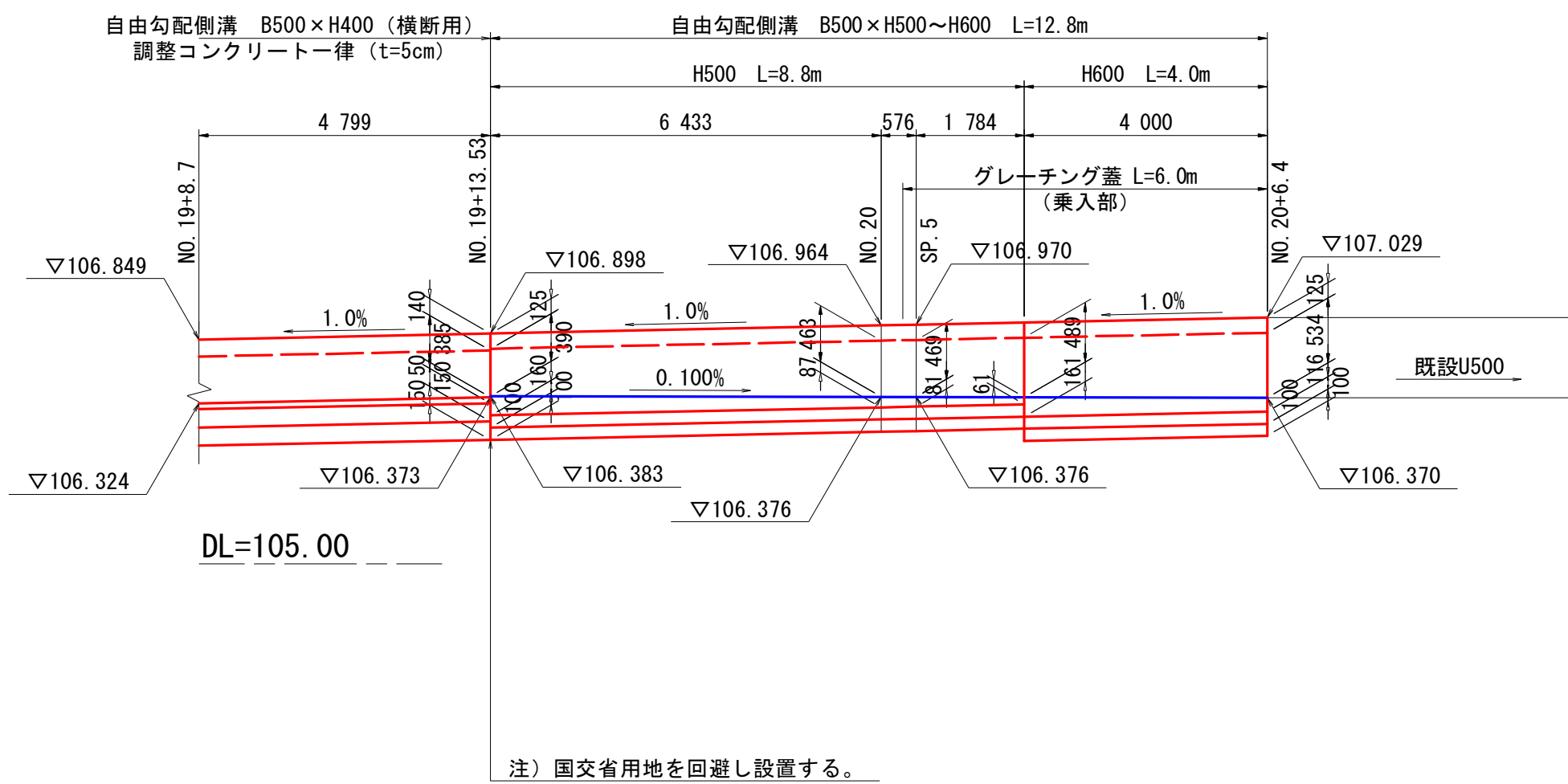
自由勾配側溝工構造図(その2)



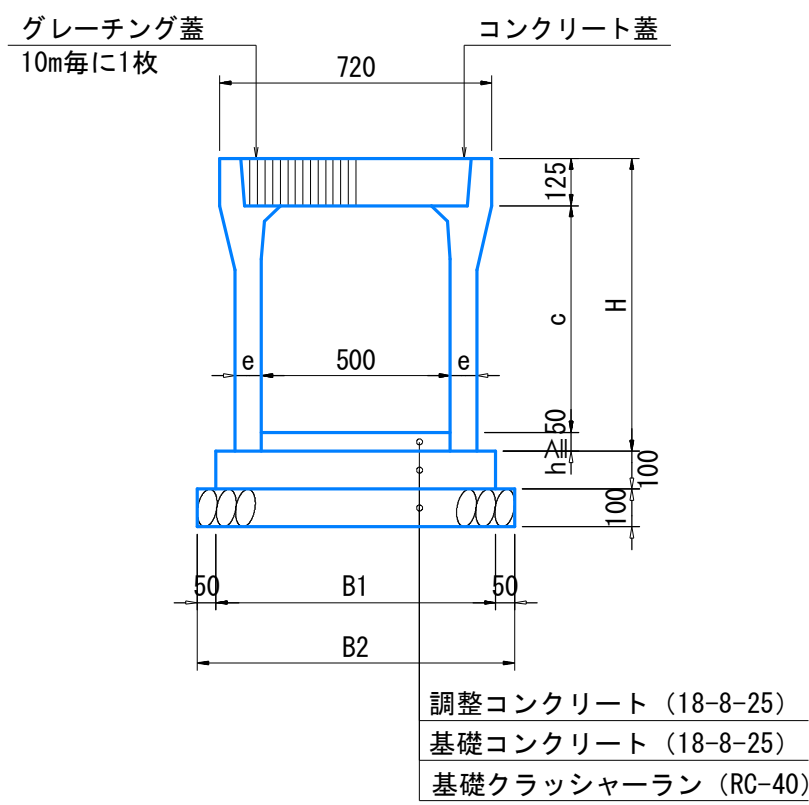
寸法表 (mm)						
呼び名	H	c	e	B1	B2	摘要
500 × 500	675	500	60	720	820	
500 × 600	775	600	70	740	840	
500 × 700	875	700	70	740	840	
500 × 800	975	800	70	740	840	

DL=100.00

N0. 19+13. 5付近～N0. 20+6. 4付近（左） V=1:50
H=1:100



自由勾配側溝 B500 S=1:20



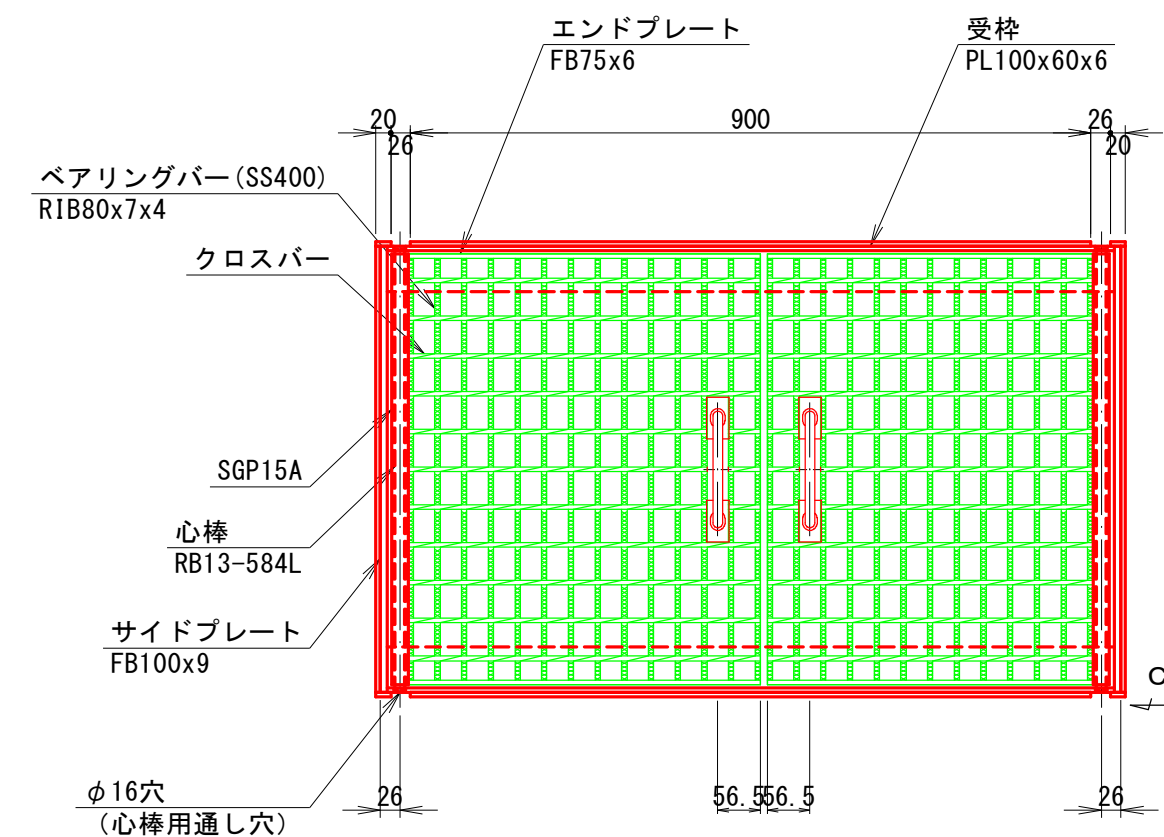
寸法表 (mm)						
呼び名	H	c	e	B1	B2	摘要
500 × 500	675	500	60	720	820	
500 × 600	775	600	70	740	840	

※1 図中の青線計画は、令和5年11月時点の魚沼市の市道計画に対して、長岡国道事務所が修正した巻き込みの計画高に合わせて、交差点周辺の路面高を行ったものである。

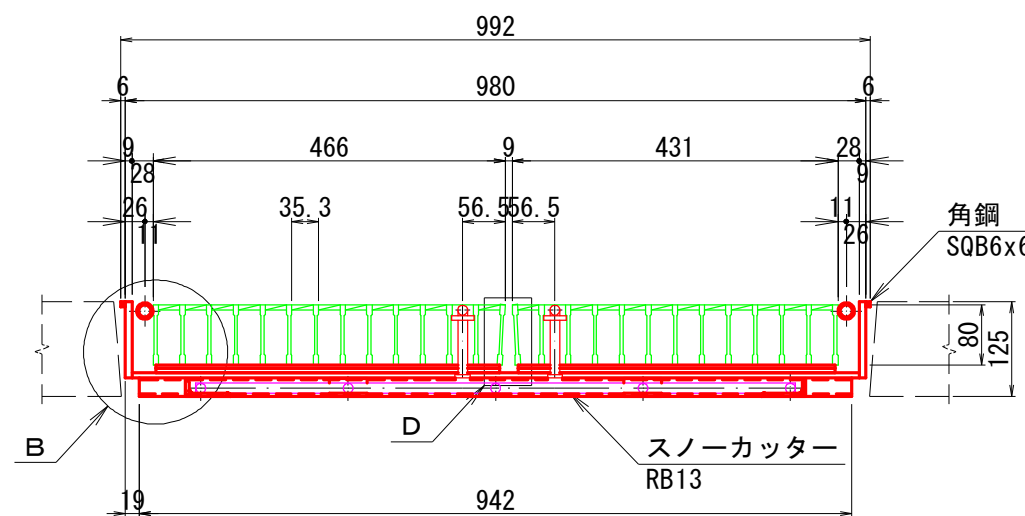
令和8年度 工事番号 令8現建道整工7号			
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内			
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事			
自由勾配側溝工構造図(その2)			
縮尺	図示	図面全 13 葉の 8	
測量		R 年 月	
設計	(株) 開発技術コンサルタント	R 5年11月	
魚沼市役所 産業経済部 建設課			

流雪溝用グレーチング詳細図(その2)
自由勾配側溝B500用(車道用: 観音開き)

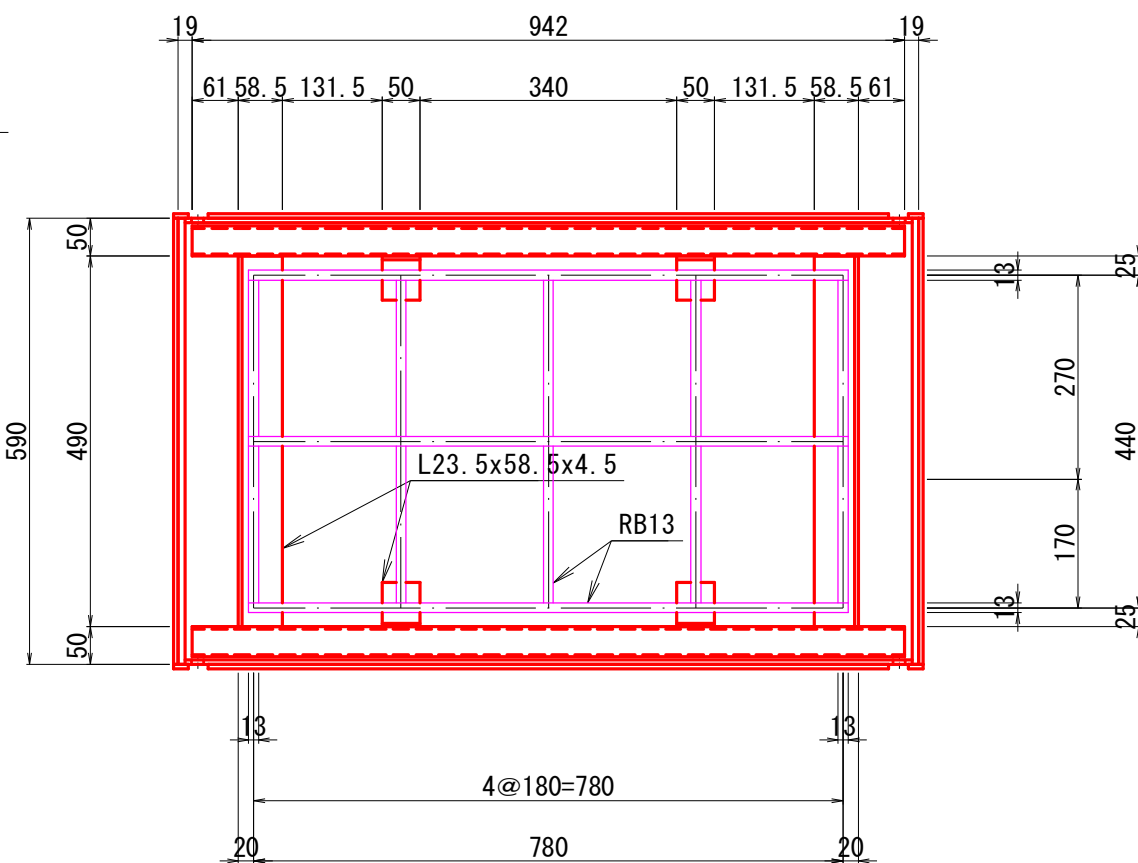
平面図 S=1:10



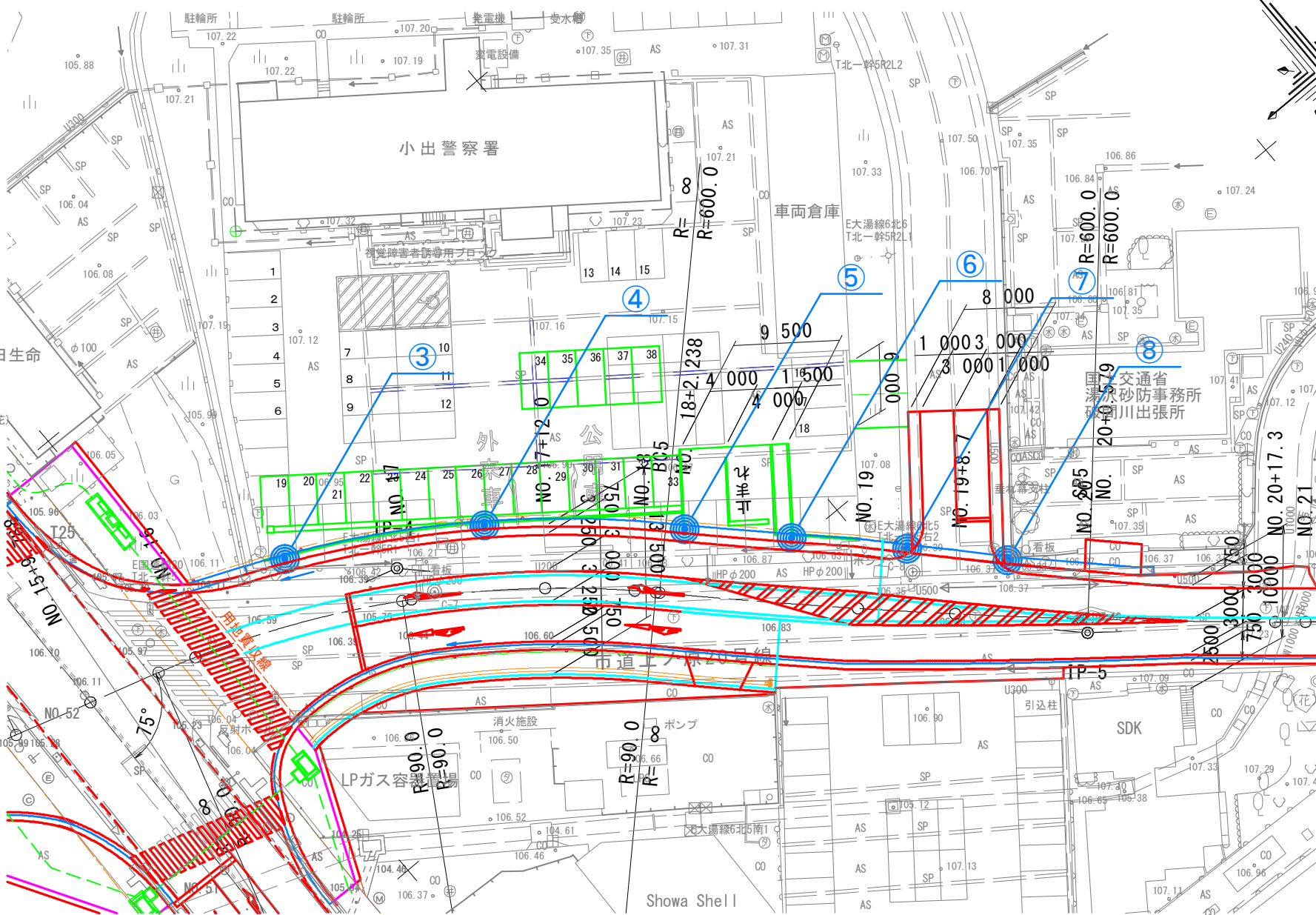
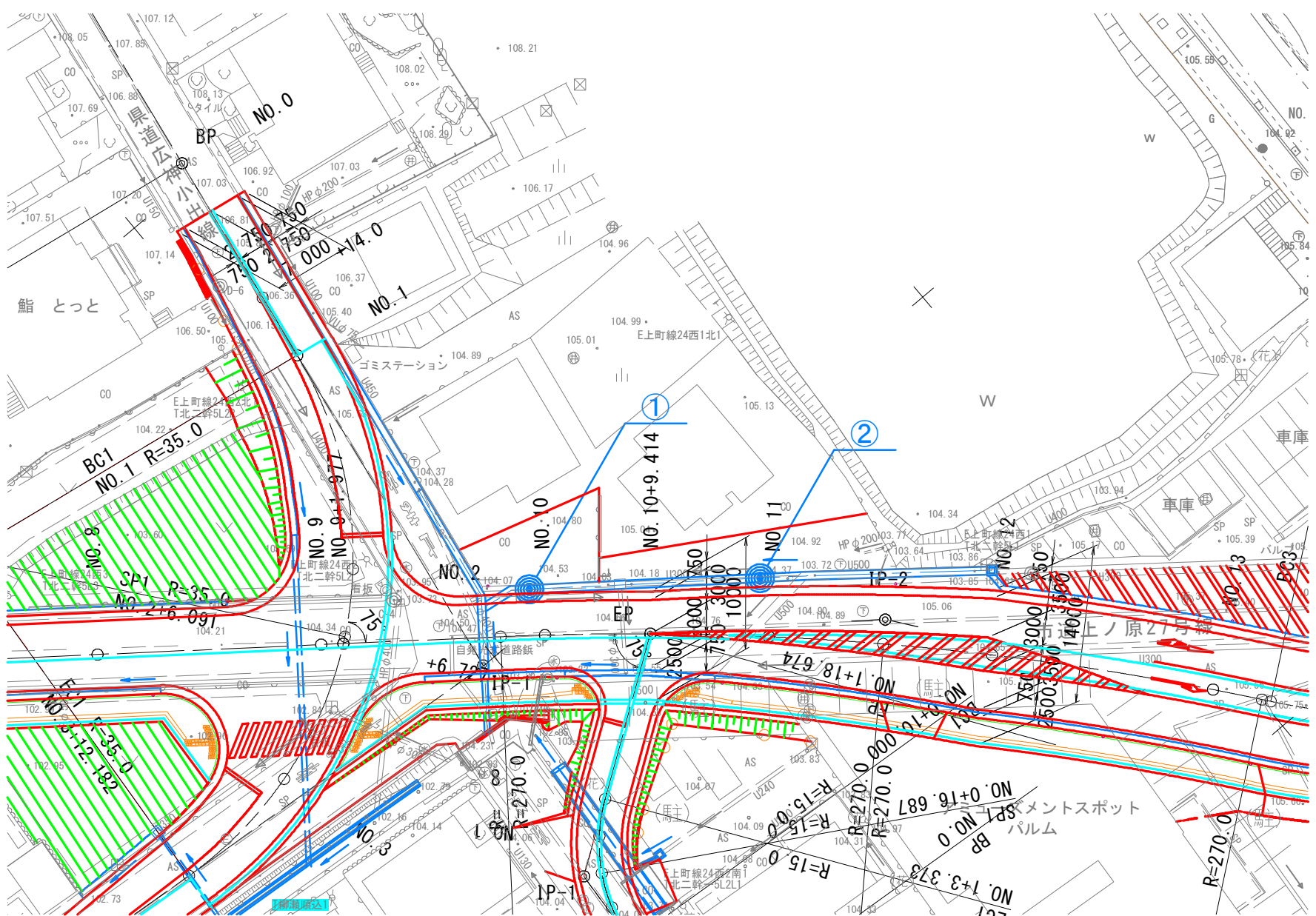
断面図 S=1:10



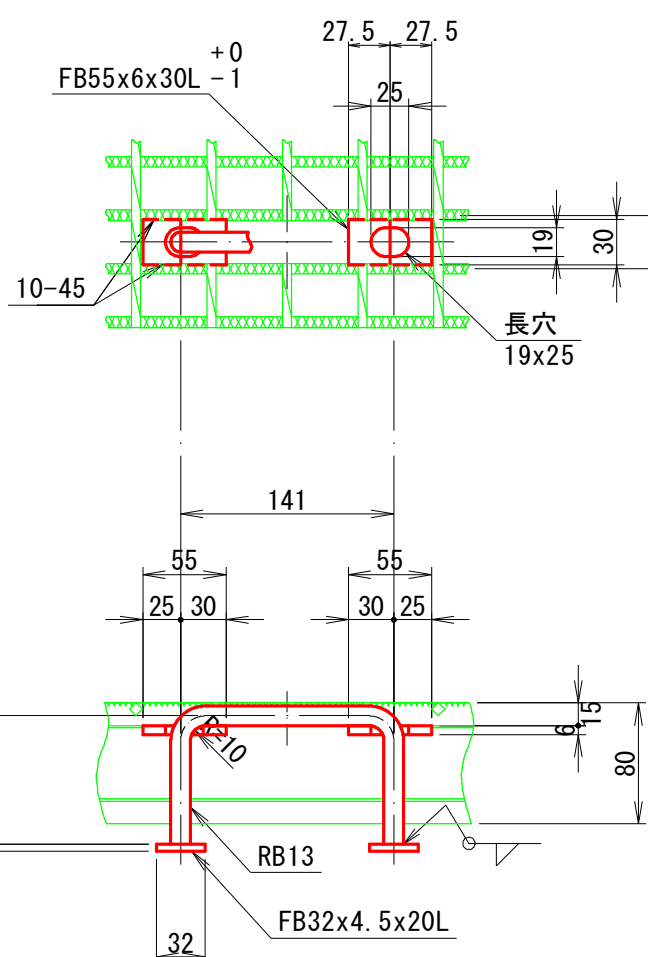
スノーカッター納まり図



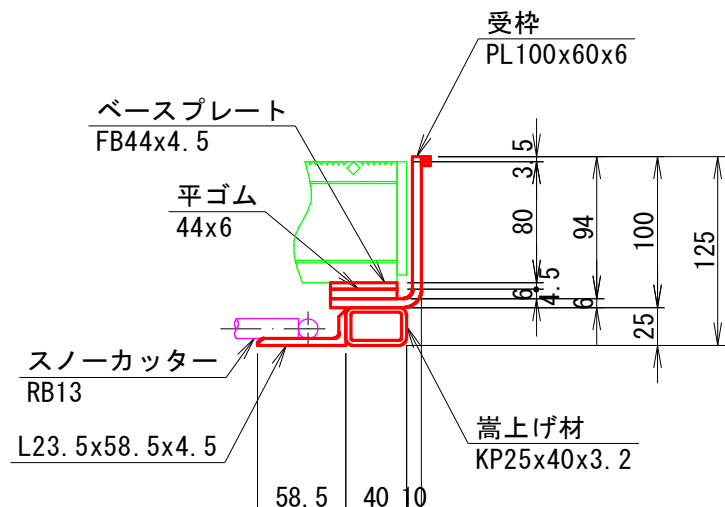
配置位置図 S=1:500



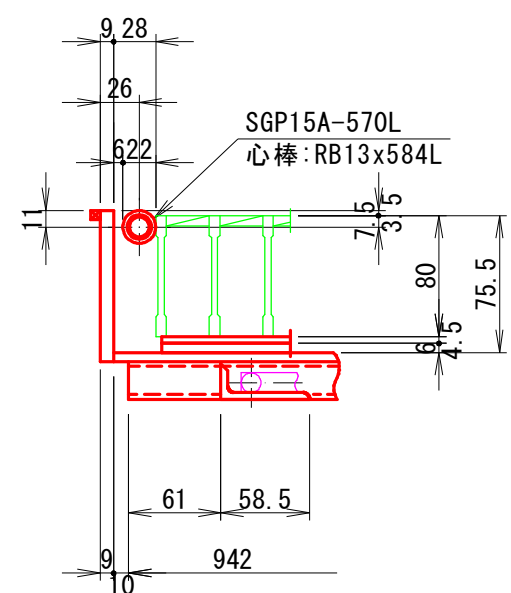
取手部詳細図 S=1:5



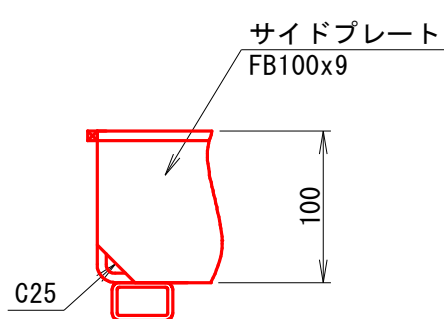
A部詳細図 S=1:5



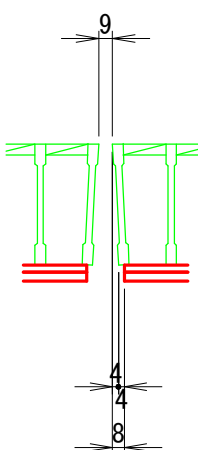
B部詳細図 S=1:5



C矢視 S=1:5



D部詳細図 S=1:5



記事	
1. 型式	R5LM80-特型
2. 設計条件	T-25 衝撃係数 i = 0
ベアリングバーに直角	
3. 表面処理	グレーチング・・・垂鉛メッキ
受枠	・・・垂鉛メッキ
スノーカッター	・・・垂鉛メッキ

ベアリングバー上面 (ザラザラ)	
重量	
GR1	32.8kg
GR2	30.5kg
受枠	32.4kg
スノーカッター	4.7kg
合計	100.4kg

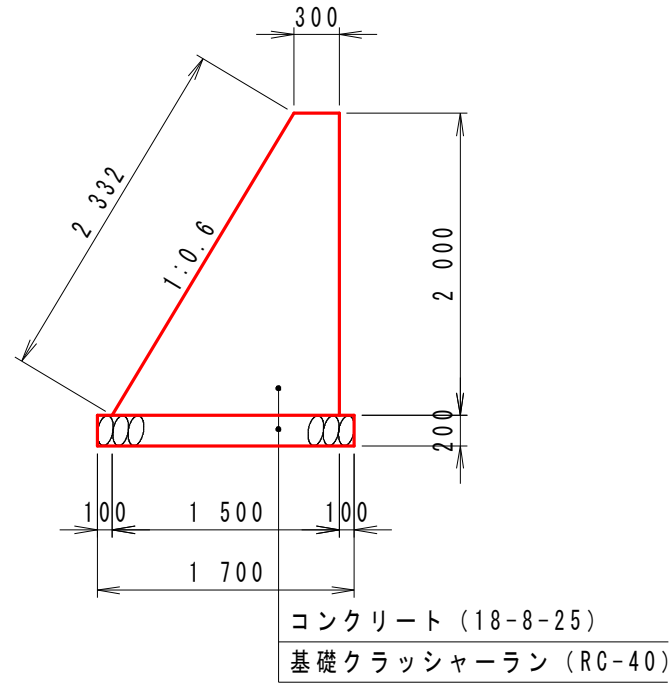
自由勾配側溝B500用グレーチング蓋配置位置

本線	測点	備考
①	NO. 9+19付近 (左)	
②	NO. 10+19付近 (左)	
③	NO. 16+10付近 (左)	
④	NO. 17+ 7付近 (左)	
⑤	NO. 18+ 4付近 (左)	小出警察署乗入端部
⑥	NO. 18+14付近 (左)	〃
⑦	NO. 19+ 4付近 (左)	取付市道端部
⑧	NO. 19+13付近 (左)	〃

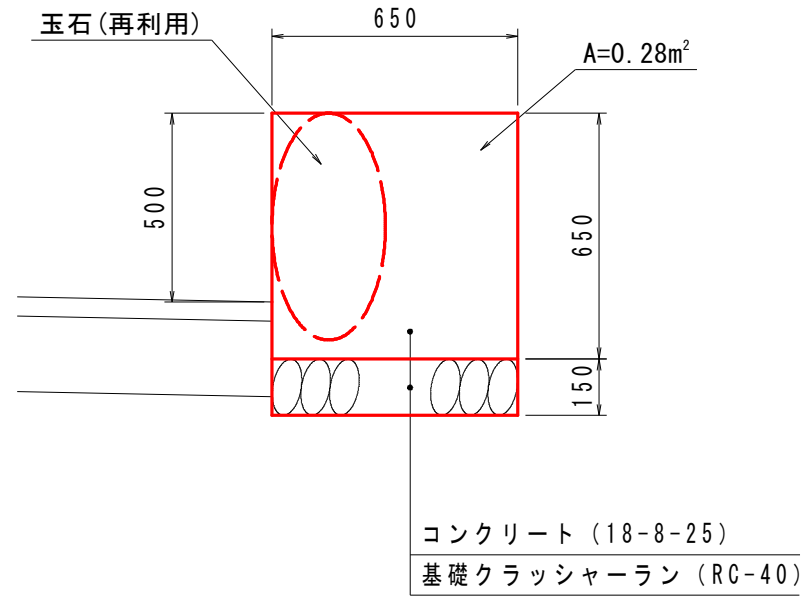
令和8年度 工事番号 令8現建道整工7号		
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内		
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事		
流雪溝用グレーチング詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面全 13 葉の 9
測量		R 年 月
設計	(株) 開発技術コンサルタント	R 5 年 1 1 月
魚沼市役所 産業経済部 建設課		

小構造物工構造図(その1)

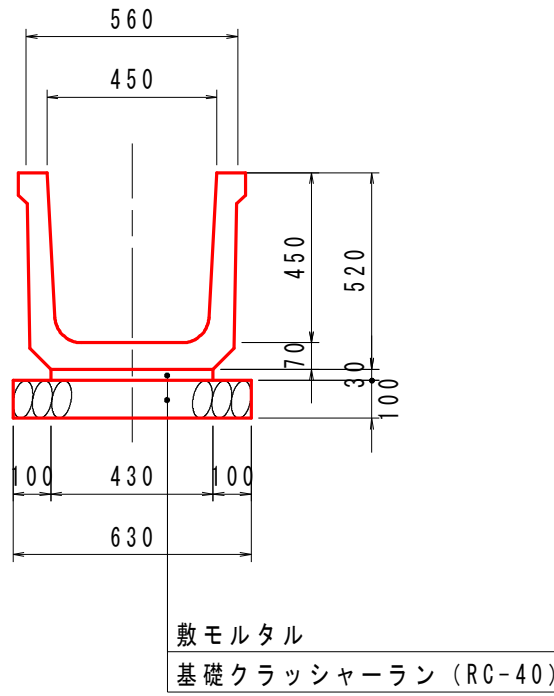
小型重力式擁壁 S=1:50
H=2.0m



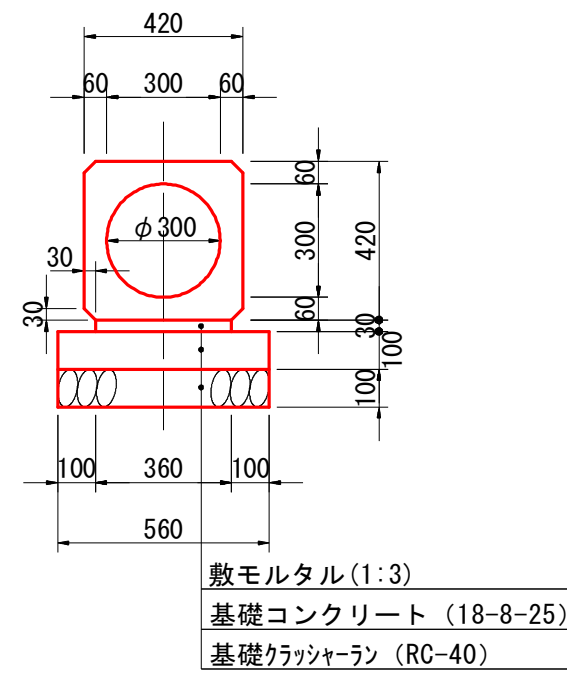
石積ブロック復旧 S=1:20
B650×H650



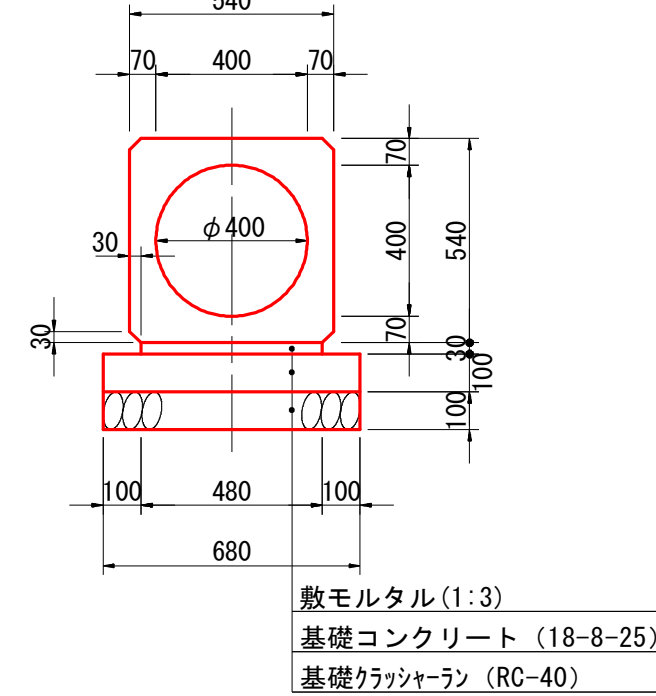
U型側溝 S=1:20
PU1-450



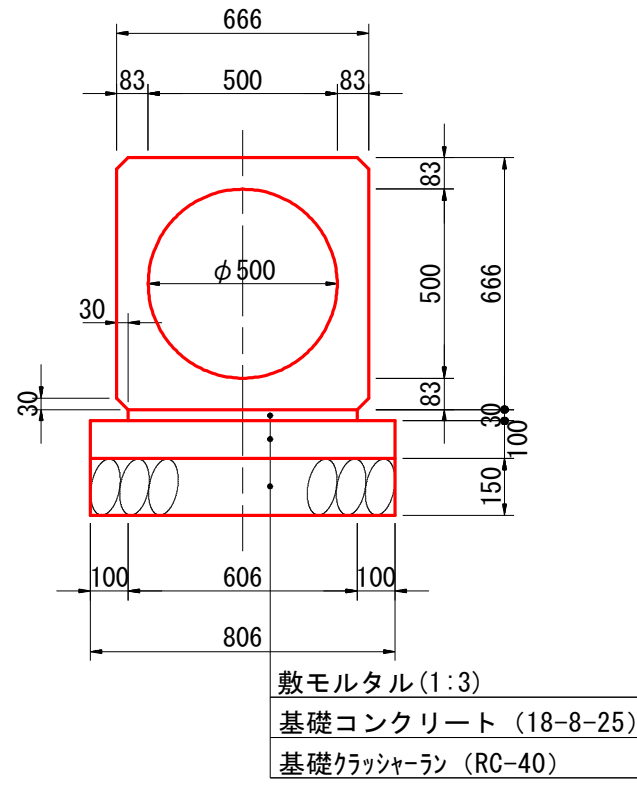
遠心ホックスカルハート S=1:20
φ300



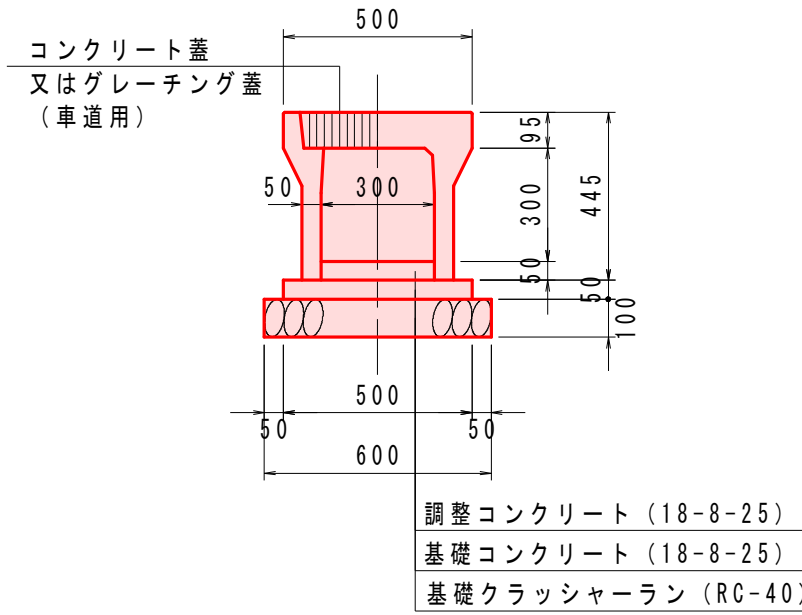
遠心ホックスカルハート S=1:20
φ400



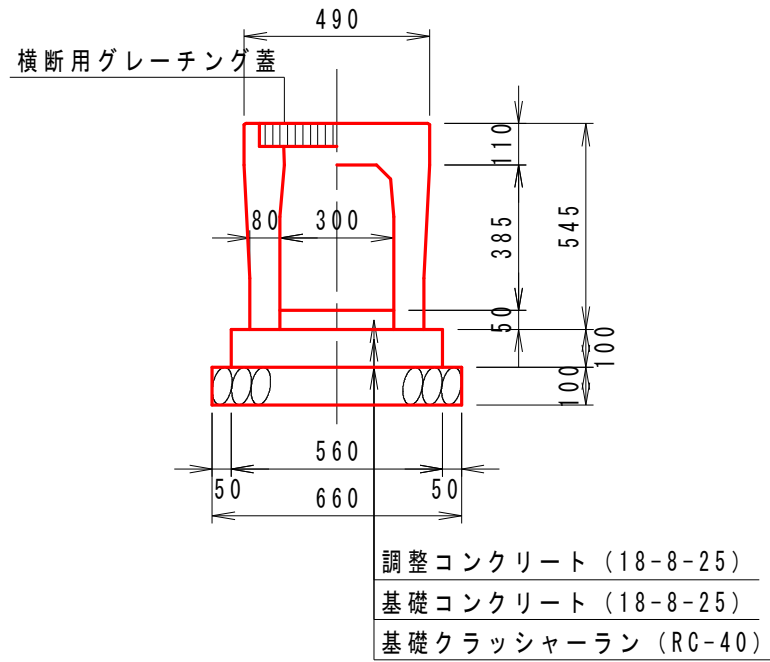
遠心ホックスカルハート S=1:20
φ500



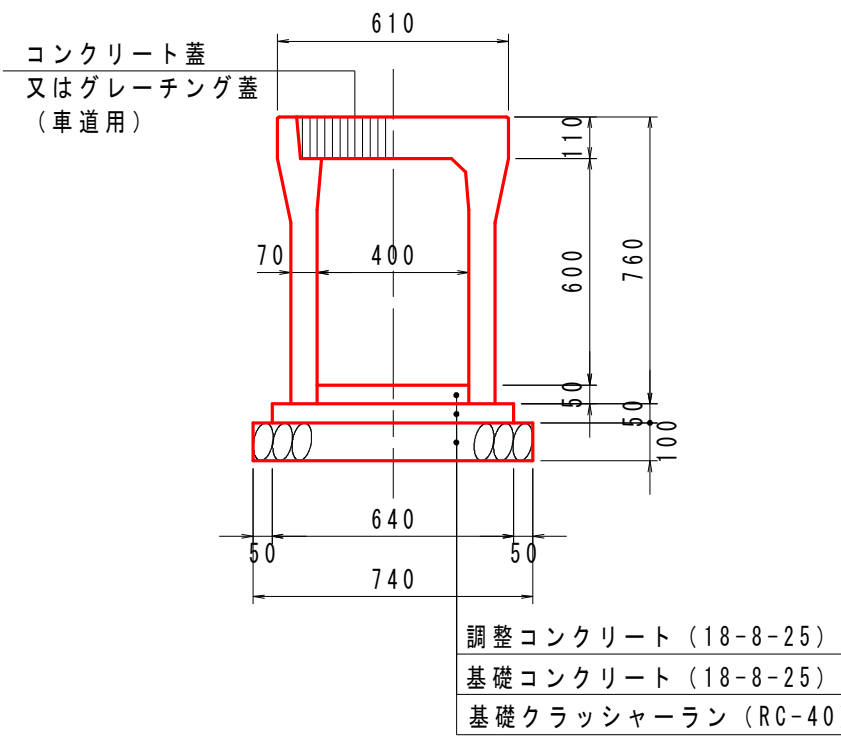
自由勾配側溝 S=1:20
B300×H300



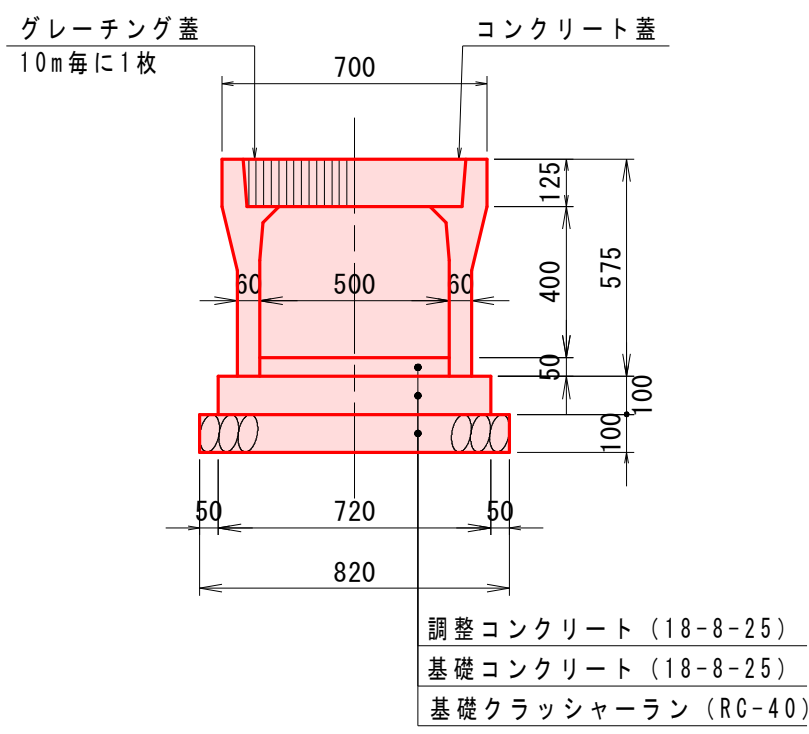
自由勾配側溝 S=1:20
(横断用) B300×H300



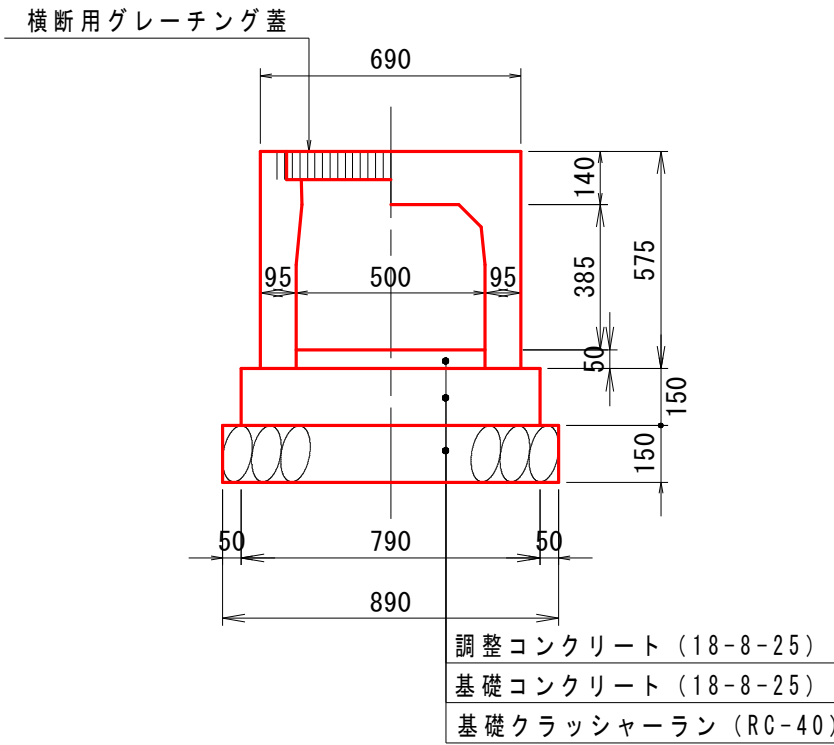
自由勾配側溝 S=1:20
B400×H600



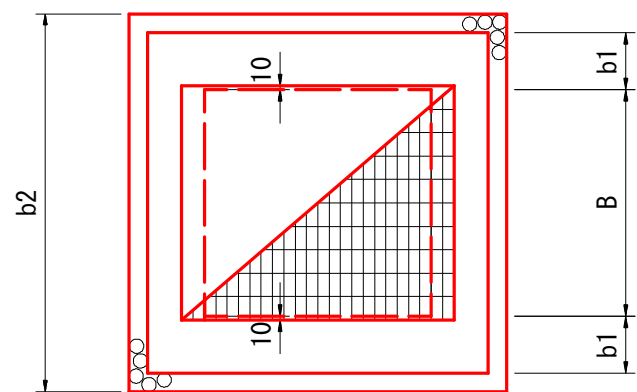
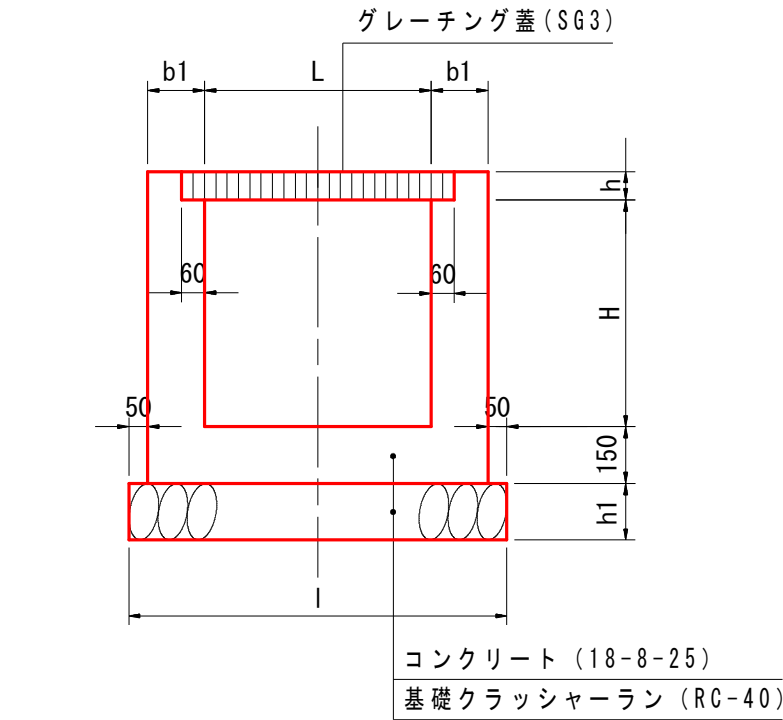
自由勾配側溝 S=1:20
B500×H400



自由勾配側溝 S=1:20
(横断用) B500×H400



集水樹 S=1:20
M1(グレーチング蓋)



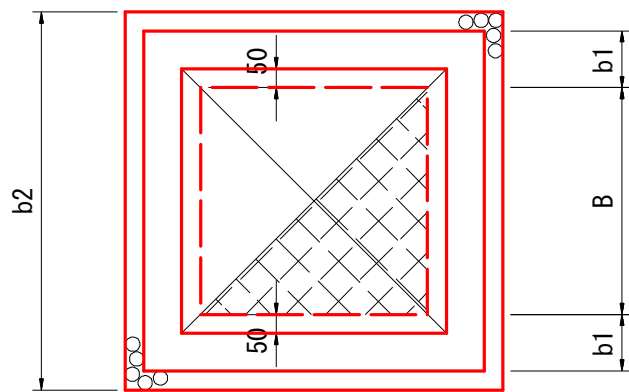
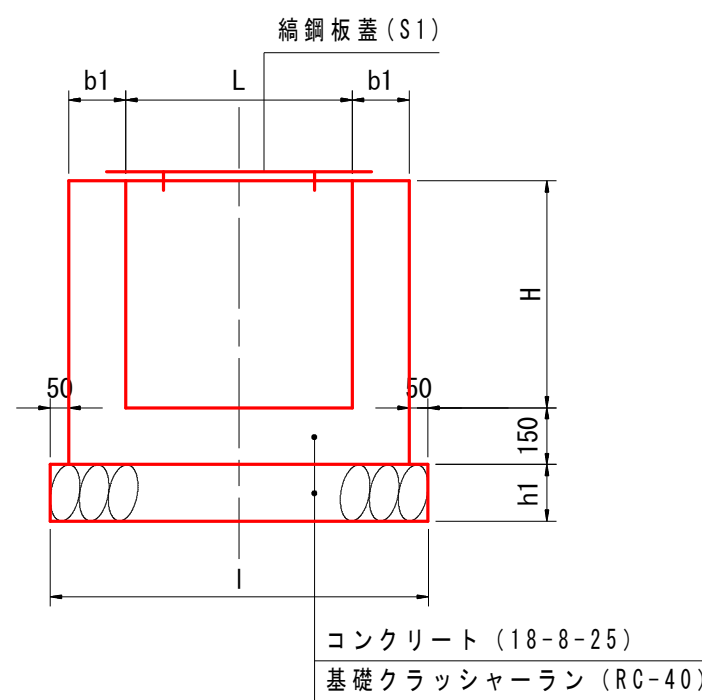
集水樹 01-HM-M1

樹内寸法 (mm)		寸法表 (mm)						摘要
B	L	H	b1	b2	l	h1	h	
500	500	600	150	900	900	150	65	
500	500	700	150	900	900	150	65	
500	500	1200	200	1000	1000	200	65	
600	600	1200	200	1100	1100	200	75	
800	800	1000	150	1200	1200	150	90	

グレーチング蓋

樹内寸法 (mm)		1枚当り質量 (kg)	摘要
B	L		
500	500	36.4	SG3
600	600	55.9	SG3
800	800	121.0	SG3 (2枚1組で使用)

集水樹 S=1:20
M2(縞鋼板蓋)



集水樹 01-HM-M2

樹内寸法 (mm)		寸法表 (mm)						摘要
B	L	H	b1	b2	l	h1		
600	600	1400	200	1100	1100	200		

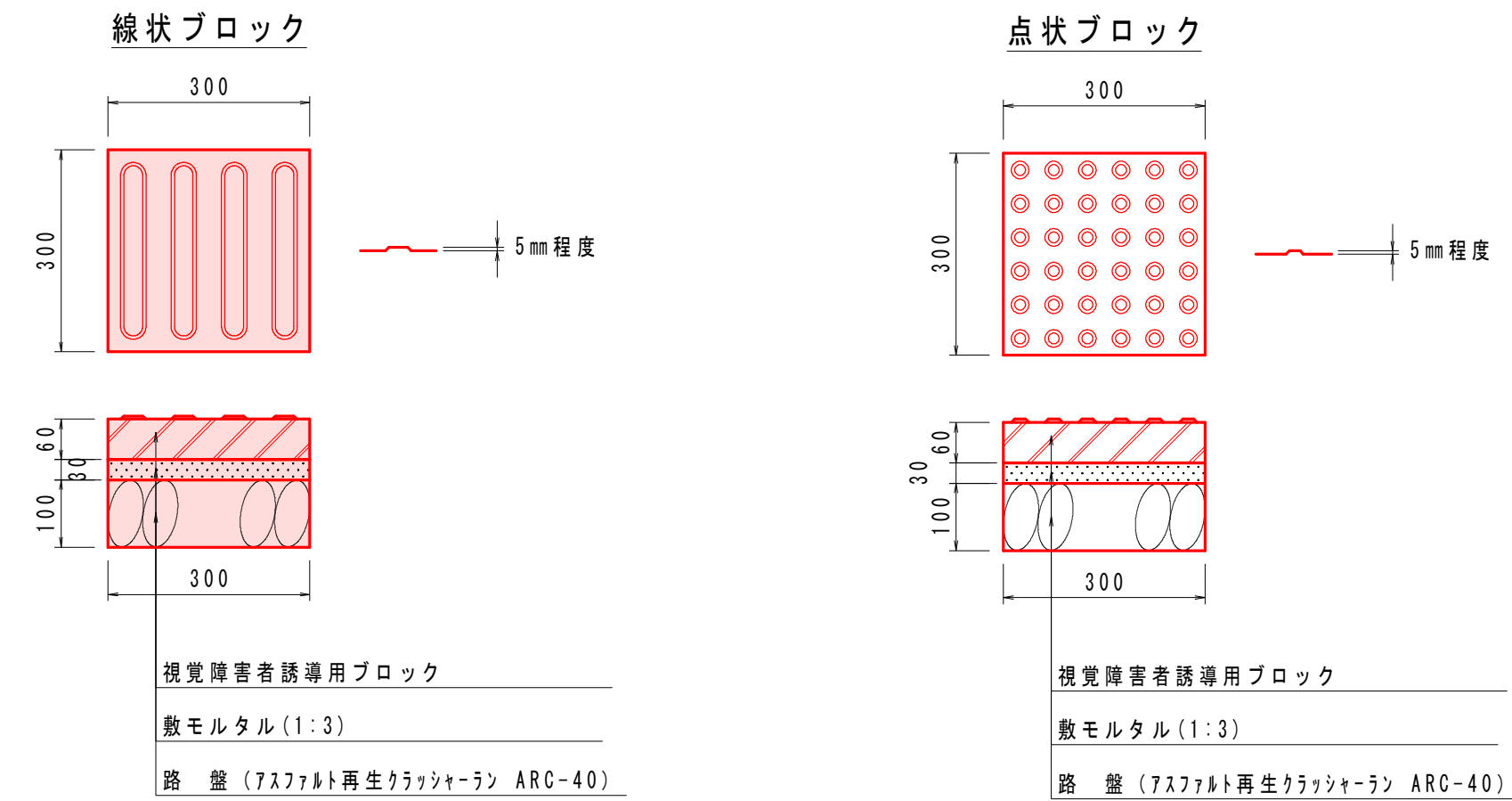
縞鋼板蓋

樹内寸法 (mm)		1枚当り質量 (kg)	摘要
B	L		
600	600	26.7	S1

令和8年度 工事番号 令8現建道整工7号		
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内		
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事		
小構造物工構造図 (その1)		
縮尺	図示	図面全 13 葉の 10
測量		R 年 月
設計	(株) 開発技術コンサルタント	R 5年11月
魚沼市役所 産業経済部 建設課		

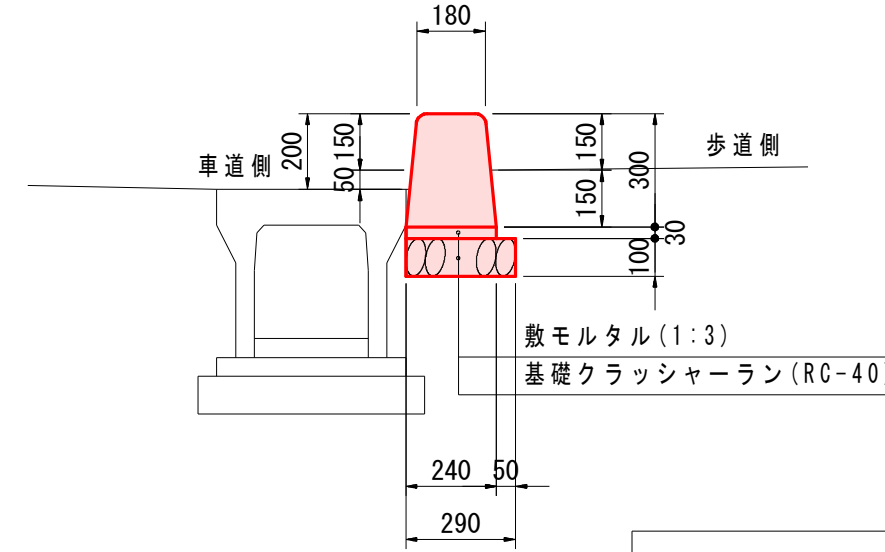
小構造物工構造図(その2)

視覚障害者誘導用ブロック S=1:10



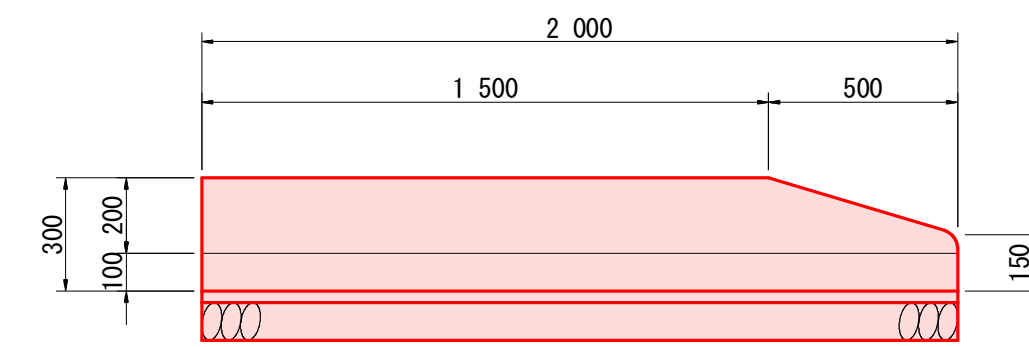
注) ブロック舗装の目地材について
砂目地は消雪パイプにより流出することが懸念されるため、
歩道舗装とブロック間はモルタル目地により処理する。

歩車道境界ブロック Fa-20 S=1:20

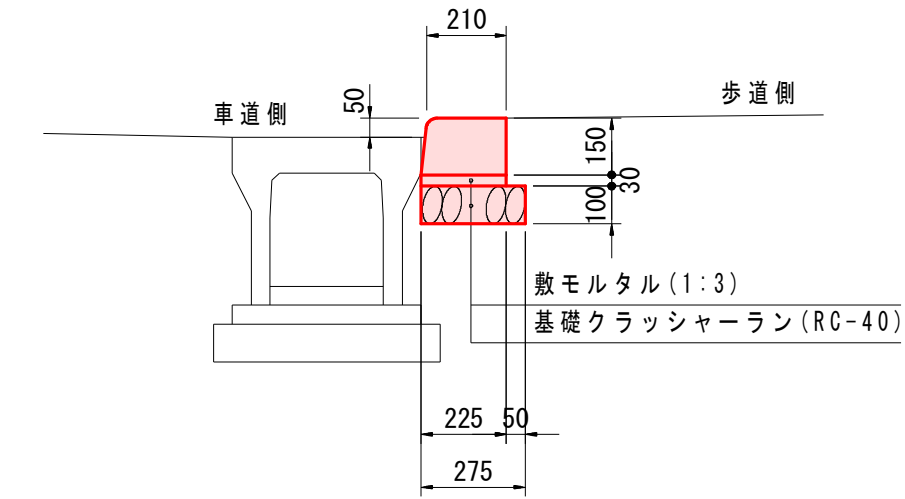


※ Fa-20設置区間は、10mピッチ(2m製品5個)毎に
Fc-5による50cm程度の隙間を設けることを基本とする。

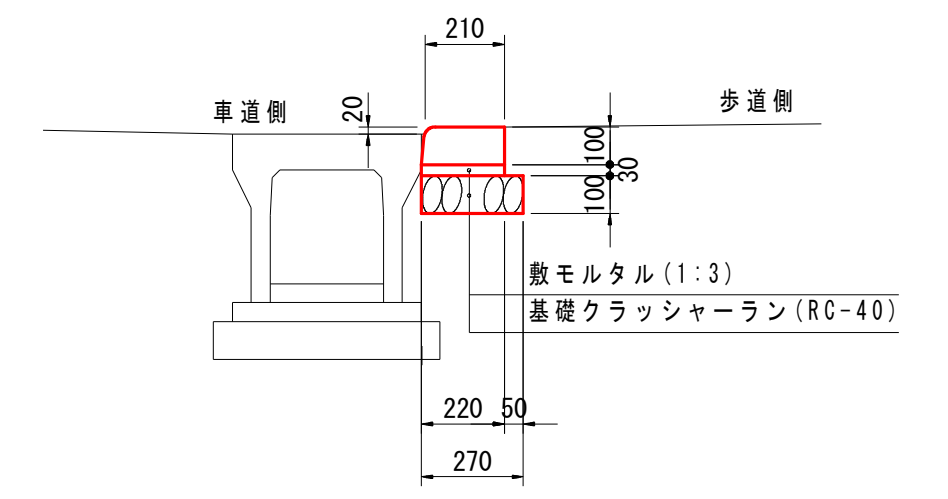
歩車道境界ブロック Fa-20(切下型) S=1:20



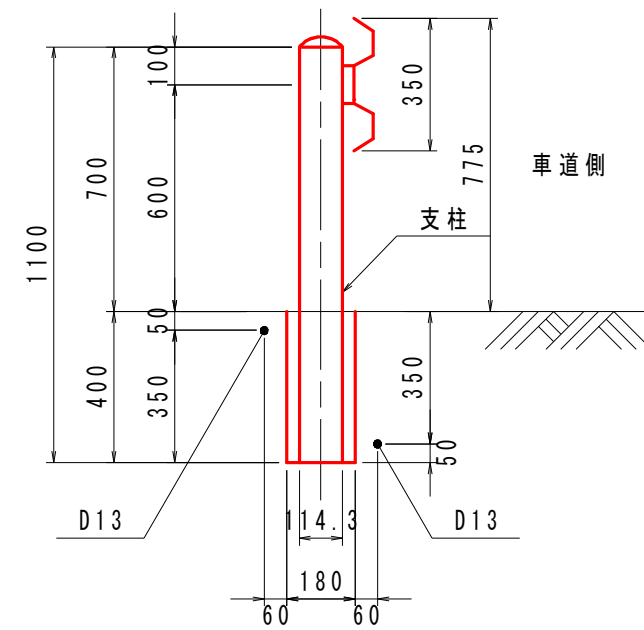
歩車道境界ブロック Fc-5 S=1:20



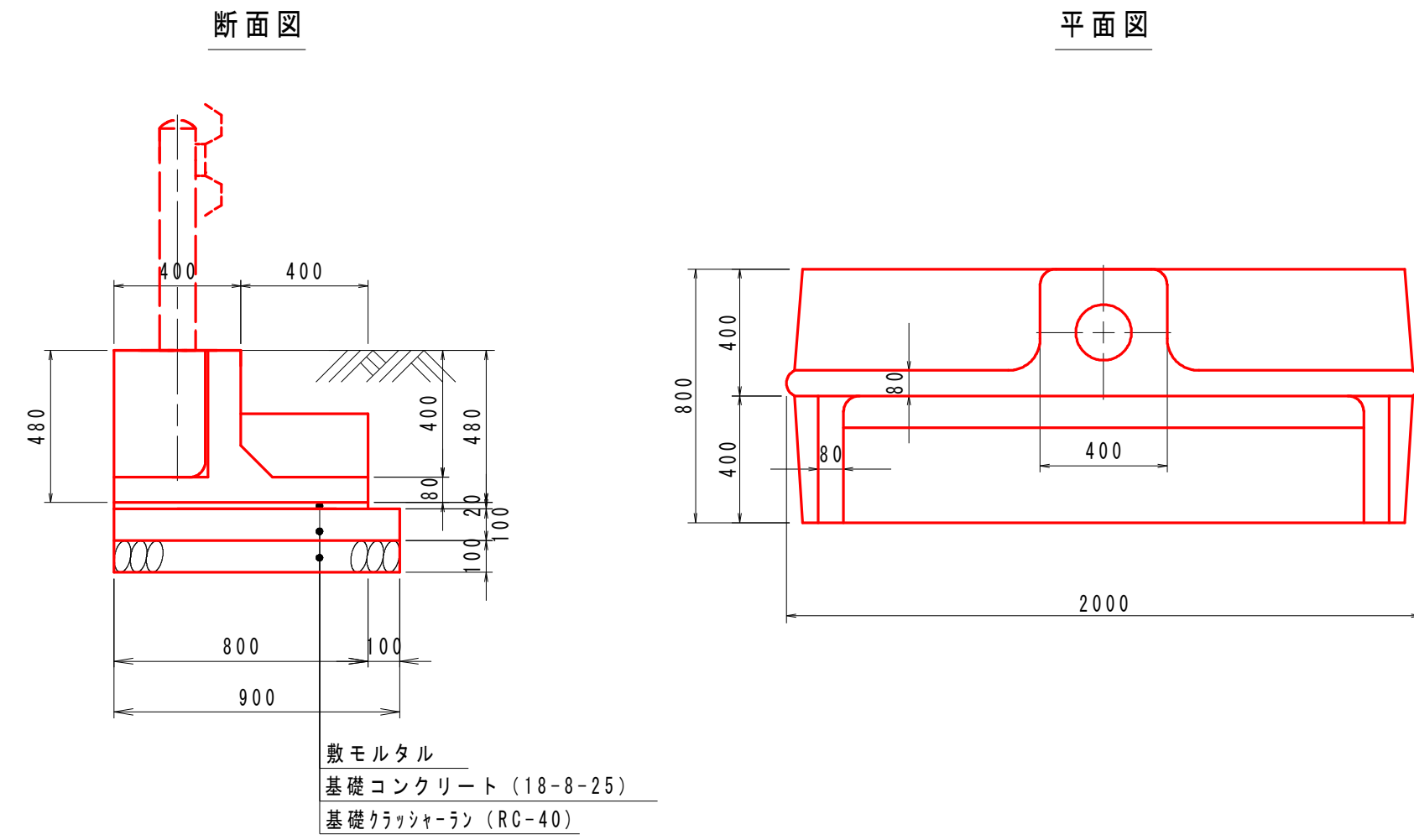
歩車道境界ブロック Fc-2 S=1:20



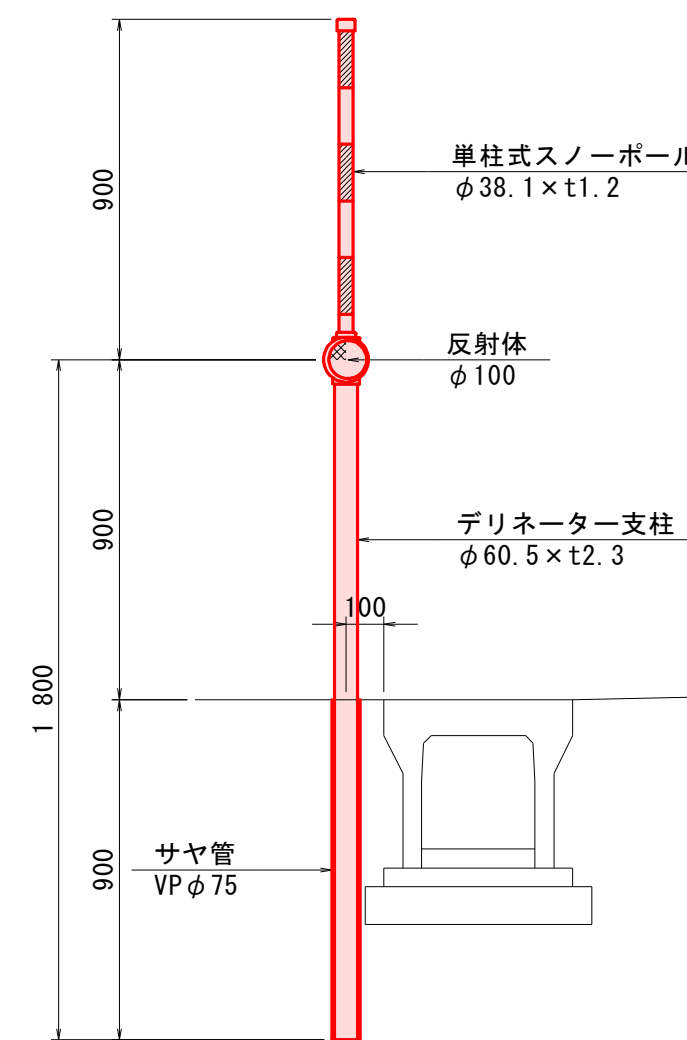
路側用ガードレール S=1:20
Gr-B4-2B
(コンクリート建込)



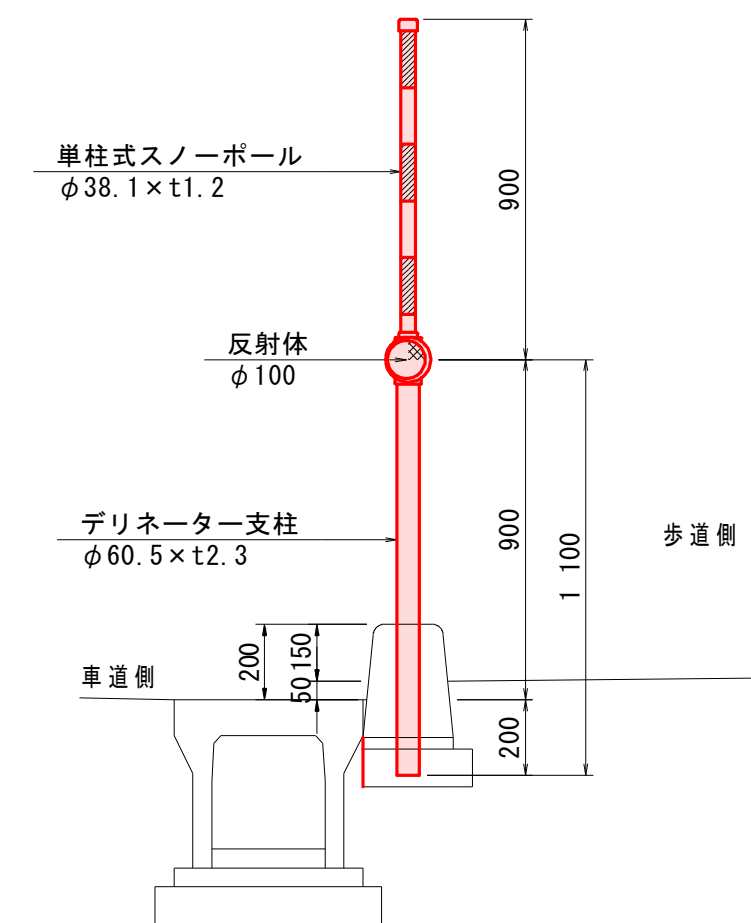
プレキャスト防護柵基礎 S=1:20
(B・C種用)



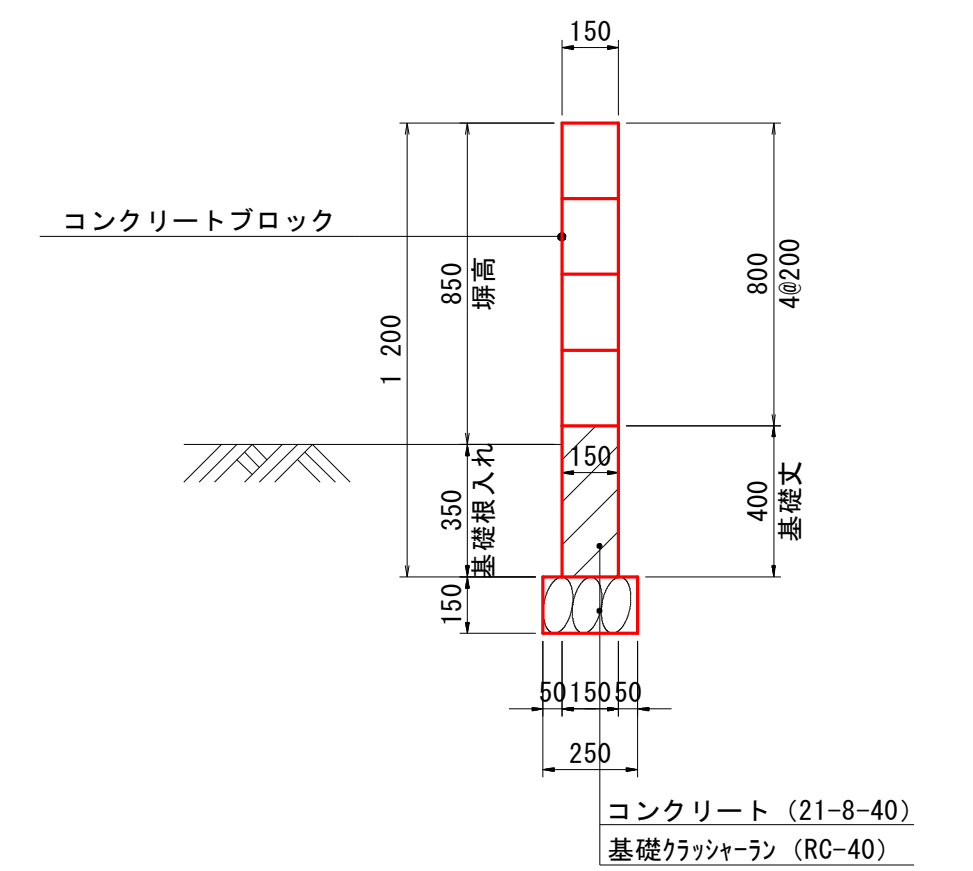
デリネーター S=1:20
スノーポール挿入式
土中建込式



デリネーター S=1:20
スノーポール挿入式
緑石建込式



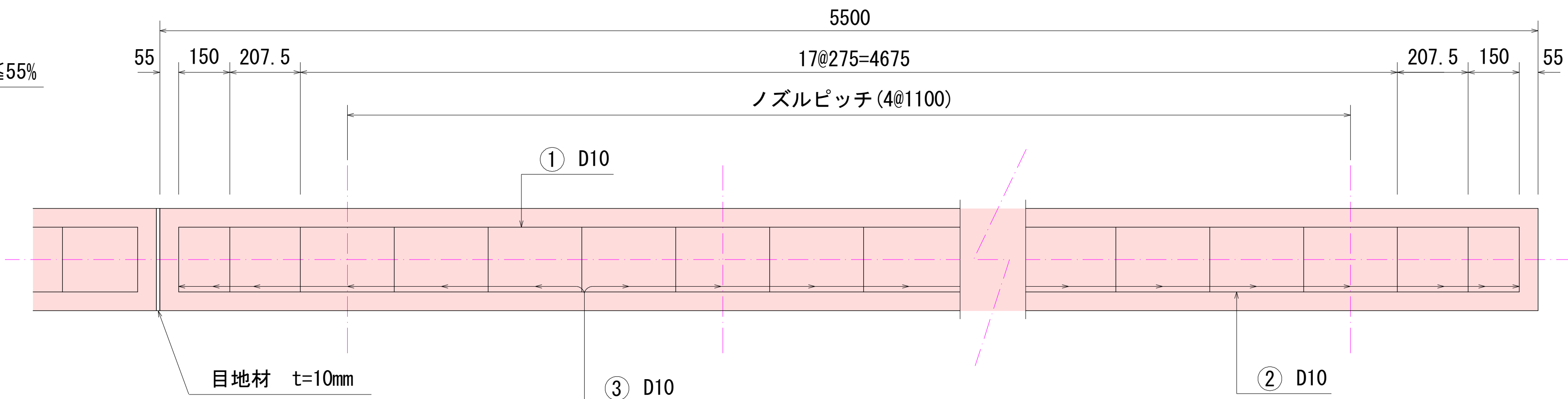
(参考図)
ブロック塀 S=1:20
t=150 H=1.0m



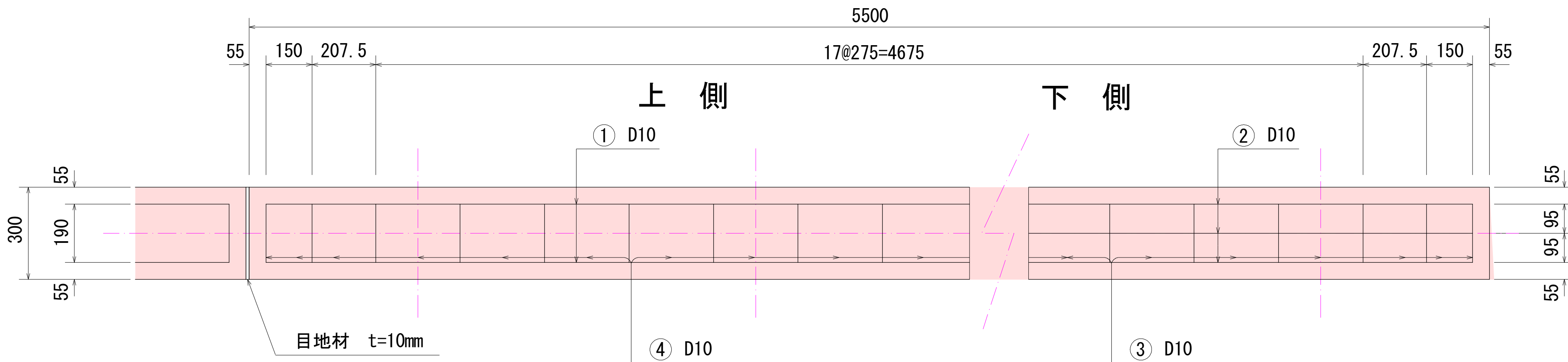
令和8年度				工事番号 令8現建道整工7号			
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内							
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事							
小構造物工構造図（その2）							
縮尺		図 示		図面全 13		葉の 11	
測量						R 年 月	
設計		(株) 開発技術コンサルタント				R 5 年 1 1 月	
魚沼市役所 産業経済部 建設課							

歩道部消雪パイプ参考図 S=1:10
(配管径 φ50~100mm)

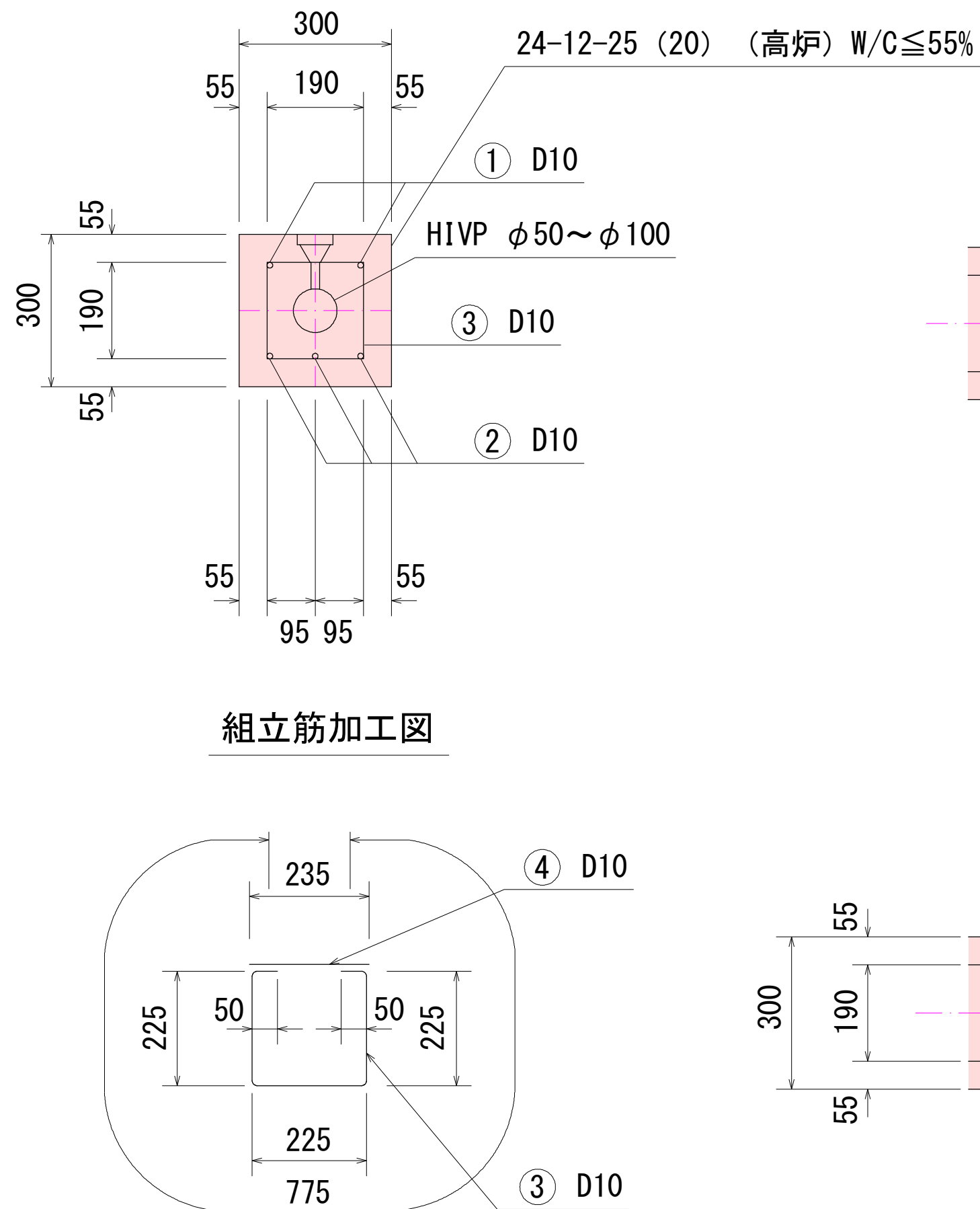
側面図



平面図



組立筋加工図



鉄筋表

5. 50m当り

番号	鉄筋	本数	長さ (mm)	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)	摘要
1	D10	2	5,390	0.560	6.037	
2	D10	3	5,390	0.560	9.055	
3	D10	22	775	0.560	9.548	
4	D10	22	235	0.560	2.895	
			D13以下 = 27.535kg			
※55.0m当り			D13以下 = 275.350kg			

(注) 鉄筋は、SD295Aの使用を基本とする。

コンクリート等数量表

5. 50m当り

	50	65	75	100	摘要
全体断面積	0.09	0.09	0.09	0.09	0.30×0.30 m ²
パイプ断面積	0.0028	0.0046	0.0062	0.0103	$\pi d^2/4$ m ²
実断面積	0.0872	0.0854	0.0838	0.0797	(A)-(B) m ²
コンクリート体積	0.480	0.470	0.461	0.438	(C)×5.50 m ³
※ 55.0m当り	4.80	4.70	4.61	4.38	(D)×10 m ³
※ 目地材	10箇所 (55.0m/5.50m) × 0.123m ² = 1.23m ² t = 10mm				
※ 路盤紙	0.30 × 55.0m = 16.5m ²				

- (注) 1. パイプはVPとして数量を示す。
2. 基礎クラッシャーランを入れる場合は路盤紙を計上しない。
3. ※印 55.0m 当りの数量を示す。

(注) 地盤反力係数 $1 \times 10^5 \text{ kN/m}^3$ 以上
地盤に適用する(よく締め固められた
砂混じり砂利)
なお、その値を下回ると推定される
場合には別途考慮するものとする。

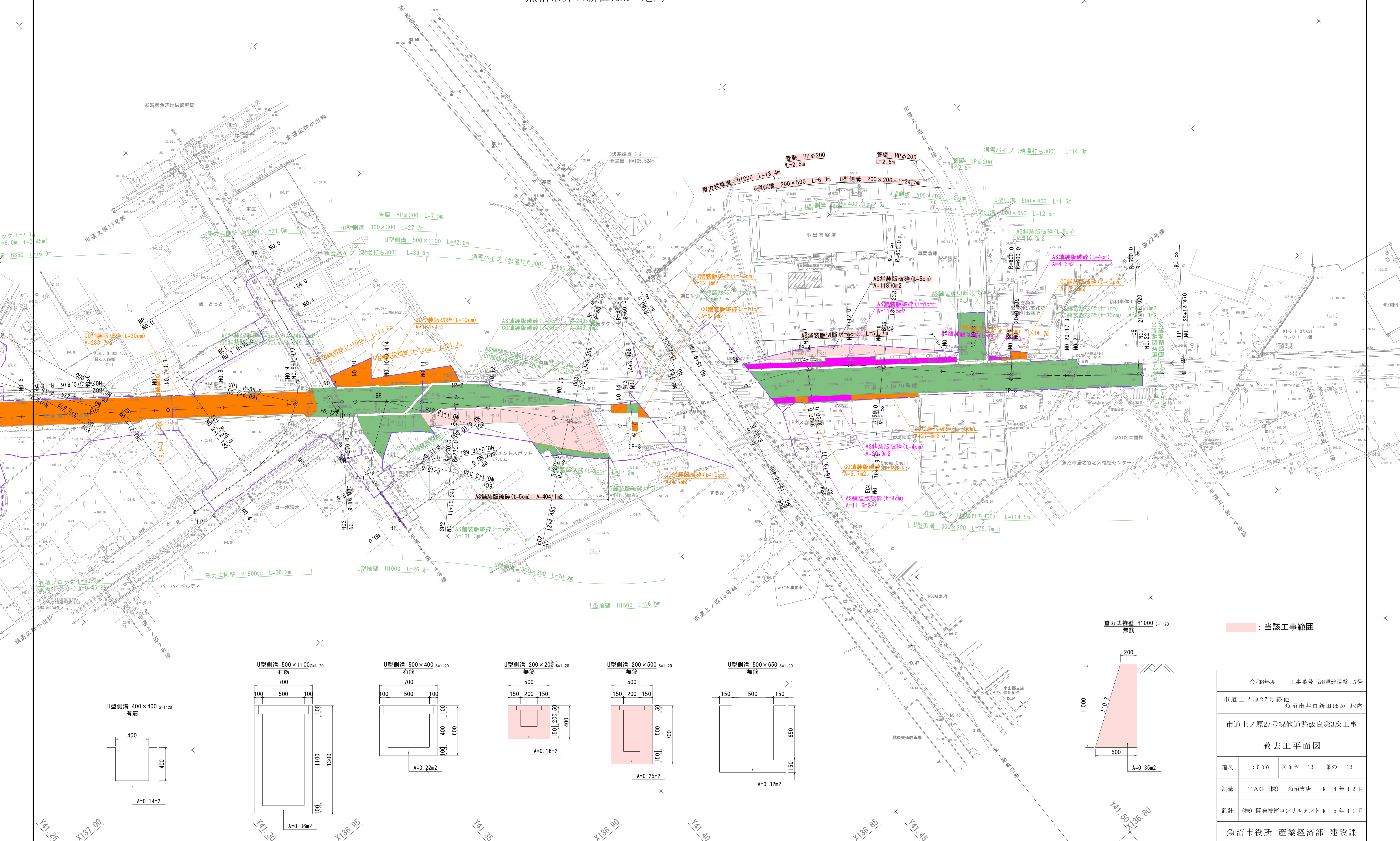
令和8年度 工事番号 令8現建道整工7号			
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内			
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事			
歩道部消雪パイプ参考図			
縮尺	図示	図面全 13 葉の 12	
測量		R 年 月	
設計			
魚沼市役所 産業経済部 建設課			

撤去工平面図

市道上ノ原27号線他 撤去工平面図

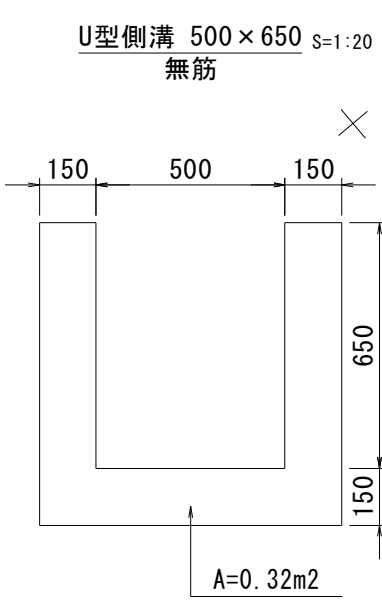
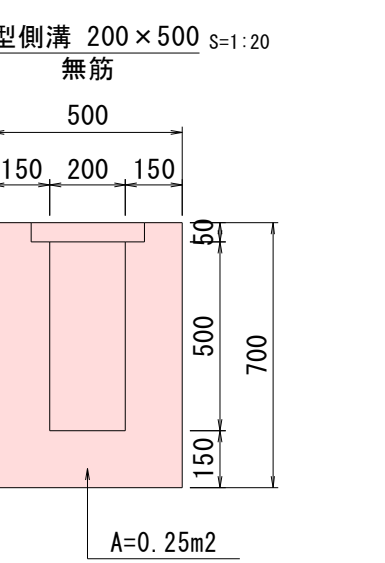
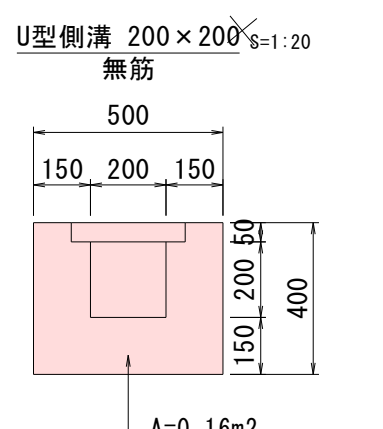
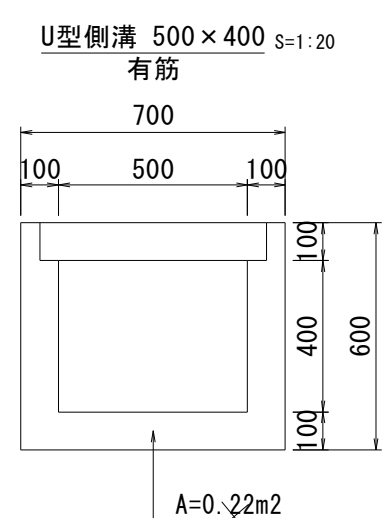
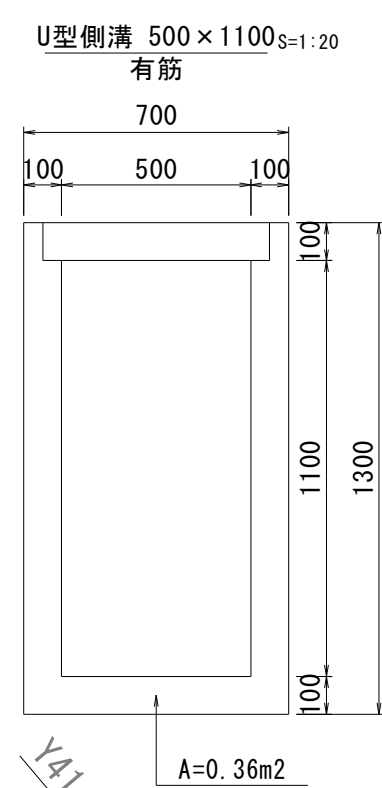
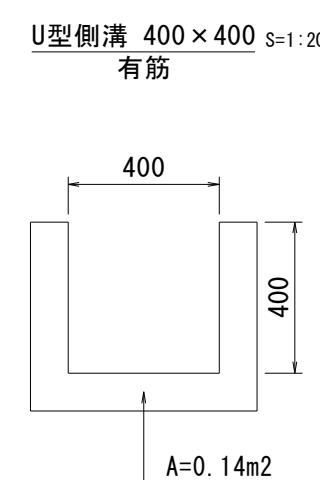
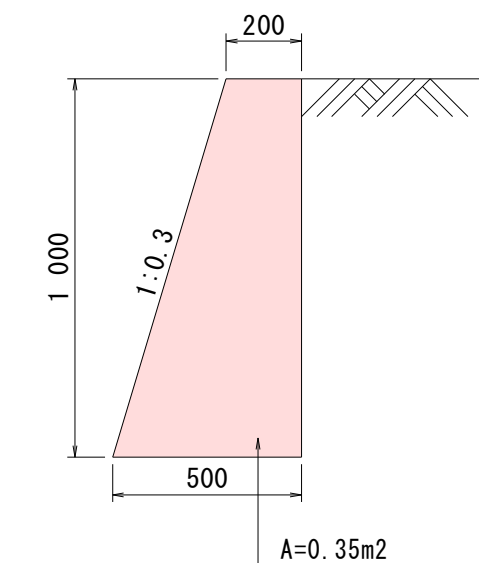
S=1 : 500

魚沼市井口新田ほか 地内



重力式擁壁 H1000 S=1:20
無筋

：当該工事範囲



令和8年度 工事番号 令8現建道整工7号			
市道上ノ原27号線他 魚沼市井口新田ほか 地内			
市道上ノ原27号線他道路改良第3次工事			
撤去工平面図			
縮尺	1 : 500	図面全 13	集の 13
測量	TAG (株) 魚沼支店	R 4年12月	
設計	(株) 開発技術コンサルタント	R 5年11月	
魚沼市役所 産業経済部 建設課			